

保健管理センター年報

第 18 号

1995. 3 (平成5年)

岐阜大学保健管理センター

# 目 次

まえがき

岐阜大学保健管理センター所長

I 健康管理業務	1
1. 学生の健康管理	1
(1) 平成5年度学生の保健管理業務計画	1
(2) 平成5年度学生定期健康診断実施計画	2
(3) 平成5年度学生定期健康診断実施結果	4
(4) 平成5年度外国人留学生定期健康診断受診状況再掲	6
(5) 平成5年度放射線取扱者特別健康診断結果	7
(6) 平成5年度外国人留学生特別健康診断実施結果	8
(7) 健康管理カードⅠ・Ⅱによる新入生健康調査・個別面接	16
(8) 平成5年度入学生の健康調査・個別面接実施結果	21
(9) 入学志願者の健康診断	22
2. 職員の健康管理	25
(1) 平成5年度職員健康診断業務計画	25
(2) 平成5年度職員一般定期健康診断実施計画	26
(3) 平成5年度職員心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・ 貧血検査・肝機能検査及び胃の集団検診実施計画	27
(4) 平成5年度職員一般定期健康診断実施結果	28
(5) 平成5年度職員特別定期健康診断実施計画	29
(6) 平成5年度職員特別定期健康診断実施結果	40
3. 平成5年度保健管理センター利用状況	42
II 「健康のしおり」の発刊について	52
タバコについて	54

気管支喘息 .....	56
Ⅲ 報告・調査 .....	58
1. 健康診断受検率について .....	58
2. 平成5年度休学・退学・除籍者調べ .....	66
Ⅳ 保健管理センター規則等	
1 岐阜大学保健管理委員会規則 .....	69
2 岐阜大学保健管理センター規則 .....	70
3 保健管理機構略図 .....	73
4 保健管理医・学校医及び学生相談室員の担当日時 .....	74
5 関係職員 .....	75
6 建物平面図 .....	78
7 主要設備備品 .....	79
 (参 考)	
平成5年度入学生の学生教育研究災害傷害保険加入状況 .....	82
平成5年度入学生の学生健康保険互助会加入状況 .....	82
学生教育研究災害傷害保険適用一覧 .....	83
保健管理センター位置図 .....	84

# ま え が き

岐阜大学保健管理センター所長 田 中 實

岐阜大学保健管理センター年報・第18号がまとまりましたので、お届けいたします。年報は、平成5年度におけるセンター業務報告、啓蒙・広報活動、研修及び研究・調査活動等を内容としております。

保健管理センターの業務は、健康診断及びその事後措置、心と体の健康相談、救急処置、学内の保健計画の立案・環境衛生及び伝染病予防についての指導援助、保健管理に関する調査・研究、その他健康の保持増進について必要な専門的業務が挙げられます。

具体的には、本学に入学以前の入試センター試験、本学での入学試験での受験生への救護活動から、入学式後のセンターのオリエンテーション後からはじまる新入生健康調査・個別面接、体育実技の可否判定などを手初めとして、疾病の早期発見・早期治療のみでなく、疾病に罹らないための予防的な保健管理、精神不健康学生への専門的援助、保健教育などがなされ、さらに最終学年次（卒業予定者）になると、就職試験、大学院入学試験、医師・獣医師などの国家試験等の受験時に提出する健康診断書の発行等々入学から卒業までの期間を通じて、多岐にわたる学生への保健活動が行われています。

平成5年度もこれら業務を支障なく全うできましたのは、関係各位のご理解・ご協力によるものと厚くお礼を申し上げます。

本学の保健管理センターは、昭和49年4月に設置され、長良地区のプレハブの仮設建物及び那加地区保健室で業務が開始され、その後大学の統合にともない昭和59年4月に、現在のセンター施設が柳戸地区に完成し現在に至っていますが、センター創設以来既に20年が経過し、私事になり恐縮ですがセンター開設当初より勤務いたしました私としましては、この20年間を回顧するとき感無量の想いがいたします。その間にいろいろな事が有りましたが、各関係者の理解・協力で、施設面でも人員面でも順次充実されてきて、現在は、教官3名（教授1名、助手2名）と技術職員（保健婦・看護婦）4名が、非常勤の学校医・学生相談室員の協力を得て前述のセンター業務を遂行しています。

私達は保健活動を効果的に行うために、センター利用の広報、気軽に来所できる雰囲気づくり、健康についての啓蒙、学内外での支援網づくりなど地道な努力を重ねていますが、往々にして私達は、

センターへ来所する特定一部の学生への治療的なかわりに追われ、一般学生・全学生を対象とした心と体の不健康予防・疾病予防、健康の増進といったかわり、すなわち予防的な保健管理・保健教育は、治療的なかわりと比べて不十分ではないだろうかと反省しています。

学生の心身の健康増進のためには健康教育が不可欠である、効果的であるなどの意見については否定しませんが、私は、教室での講義のみが保健・健康教育ではなく、センターでの学生相手の日常業務の多くが、保健管理活動であると同時に保健教育活動の一環（広義の保健・健康教育）でもあり、またそうあるべきであるということを改めて強調したいと思います。

現在、保健管理センターは多くの問題を抱え、なすべきことも多くありますが、とくに学生の心と体の健康の増進という大きな問題を考える時、現在のみでなく学生の今後の長い人生を健康に有意義に過すためには、学生のうちに健康的なライフスタイルを身に付けることが重要であると思います。センター教職員は、これらの点でも学生に寄与できるように一層の努力が必要であり努力は当然ですが、関係各位の今後一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

# I 健康管理業務

## 1. 学生の健康管理

### (1) 平成5年度学生の保健管理業務計画

区 分		対 象 者	実施期間	検 査 項 目 等
健康調査及び個別面接	粗面接	新 入 生 全 員	入学直後	健康管理カードI・IIによる健康調査及び粗面接
	精密面接	要 精 密 面 接 者	4月下旬～ 6月下旬	精密面接、内科診察、心電図、 血圧測定、貧血検査、尿検査
定期健康診断		学 部 学 生 大 学 院 学 生 短 大 学 生 特殊教育特別専攻科 教育専攻科 農業別科 全員（6,442人）	4月中旬～ 5月下旬	内科診察 エックス線間接撮影 身体計測（身長・体重）、視力 測定 尿検査（蛋白、糖）
定期健康診断 （精密検査）		要 再 検 ・ 精 検 者	4月下旬～ 6月中旬	エックス線直接撮影、赤沈、 血糖検査、貧血検査、心電図、 尿検査、血圧測定、内科診察 等
臨時健康診断		伝染病等が発生した時に必要に応じて行う。		
特別健康診断	放射線取扱者健診	該 当 学 生	4月・10月	血液の検査、皮膚の検査
	留学生健診	該 当 学 生	9月	エックス線直接撮影、 尿検査、血圧測定、内科診察 血液検査、心電図等
	継続観察者 精密検査	要 観 察 者	随 時	エックス線直接撮影、赤沈、 血糖検査、貧血検査、心電図、 尿検査、血圧測定、内科診察 等

## (2) 平成5年度定期健康診断実施計画

年月日	曜日	対 象	検査区分	対象人員	実 施 場 所
5.4.15	木	教育学部（4年・特殊専攻・その他）、工院前期2年	定期健診	400	保健管理センター
4.16	金	農学部（4～6年）・連合農・連合獣医（全）	〃	400	〃
4.19	月	再検査（4月15日・16日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
4.20	火	工学部（4年）	定期健診	400	〃
4.21	水	教養部（2年）	〃	400	〃
4.26	月	再検査（4月20日・21日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
4.27	水	農学部（3年）農院（全）、工院後期（全）	定期健診	400	〃
◎4.28	水	教養部（2年教育）・その他、工院前期1年	定期健診	400	〃
4.30	金	再検査（4月27日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
		工学部（夜間主コース1・2年）、工短（3年）	定期健診	360	〃
◎5.6	木	教育学部（3年・その他） 医学・農学部（1年・その他）	定期健診	400	〃
5.7	金	再検査（4月30日…夜間主コース・工短…の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
5.10	月	再検査（4月28・5月6日の受検者）	〃	〃	〃
5.11	火	医学部（3・4・5・6年・医院生（全））、看学	定期健診	400	医 学 部
(5.11日の受検者は、5月12日（水）～5月21日（金）再検査 保健管理センターへ来れる日					
5.12	水	教養部（2年）	定期健診	400	保健管理センター
5.14	金	工学部（3年・その他）	〃	400	〃
5.17	月	再検査（5月12日・14日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
5.18	火	医療短大（1・2年）	定期健診	160	北 野 町
5.19	水	工学部（1年）	〃	400	保健管理センター
5.20	木	再検査（5月19日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
		職員（司地区）	定期健診	400	医 学 部
5.21	金	〃（〃）	〃	400	〃
5.24(月)～5.28(金)再検査 保健管理センターへ来れる日			医短学生	該 当 者	保健管理センター
5.24	月	職員（柳戸地区）	定期健診	400	〃
5.25	火	〃（〃）	〃	400	〃
◎5.26	水	教育学部（1年）・その他	〃	400	〃
5.27	木	再検査（5月26日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
6.3	木	再検査（職員 5月24日・25日の受検者）	再 検 査	該 当 者	〃
6.4	金	〃（〃）	〃	〃	〃
6.		再検査（職員 司地区の受検者）	〃	〃	医 学 部
6.		〃（〃）	〃	〃	〃
6.16	水	エックス線直接撮影（司地区）	精密検査	該 当 者	〃
		〃（柳戸地区）	〃	〃	保健管理センター

注：◎印は、レントゲン検診車を予定しているので、レントゲン検査を2ヶ所（保健管理センター内とレント

実施時間	担当医師数	センター医師	学外医師	医学部医師	看護婦数	備 考	
13:00~16:00	4	白木 1	1	2	4	定期健康診断 ・内科診察 ・胸部エックス線 間接撮影 ・尿検査 ・血圧測定 (職員の全員) ・身体計測 身長・体重 ・視力測定  再検査 ・血圧測定 ・尿検査  精密検査 ・内科診察 ・心電図 ・血液検査 (血糖検査) ・胸部エックス線 直接撮影	
〃	4	白木, 足立 2		2	4		
9:00~11:00							
13:00~16:00	4	足立 1	1	2	4		
〃	4	白木, 足立 2		2	4		
9:00~11:00							
13:00~16:00	4	足立 1	1	2	4		
〃	4	白木, 足立 2		2	4		
9:00~11:00							
17:30~19:30	3	白木, 足立 2		1	4		
13:00~16:00	4	白木 1	1	2	4		
17:00~19:00							
9:00~11:00							
11:00~14:00	4	白木, 足立 2		2	2		
再検査該当者 9:00~16:00							
13:00~16:00	4	白木, 足立 2		2	4		
〃	4	白木, 足立 2		2	4		
9:00~11:00							
11:00~13:00	2	足立 1		1	2		
13:00~16:00	4	白木, 足立 2		2	4		
9:00~11:00							
13:00~16:00	6	白木, 足立 2		4	2		
〃	6	白木, 足立 2		4	2		
9:00~16:00							
13:00~16:00	4	白木, 足立 2		2	4		
〃	4	足立 1	1	2	4		
〃	4	白木, 足立 2		2	4		
9:00~11:00							
9:00~11:00							
〃							
10:00~11:00							
13:00~14:00							

ゲン検診車)で実施する。



(3) 平成5年度学生定期健康診断実施結果

(学 部)

学部等	区分	在学人数	休学者数		対象者数	受診者数	受診率 %	未受診者数	胸部 X 線撮影		
			疾病によるもの	疾病以外によるもの					間接受検者数	要直接撮影者数	要観察・要治療者数
教育学部		1,449	1	11	1,437	1,365	95.0	72	1,360	8	2
医学部		505		2	503	475	94.4	28	468	1	2
工学部	夜間コース	2,185	1	20	2,164	2,050	94.7	114	2,048	4	1
	夜間主コース	166		1	165	137	83.0	28	135		
農学部		1,076	1	6	1,069	1,025	95.9	44	1,023	5	2
小計		2,318	3	40	5,338	5,052	94.6	286	5,034	18	7
合計		5,381	3	40	5,338	5,052	94.6	286	5,034	18	7
工業短期大学部		189		1	188	141	75.0	47	137		1
医療技術短期大学部		160			160	160	100	0	160		
合計		5,730	3	41	5,686	5,353	94.1	333	5,331	18	8

(大学院)

医学研究科	91		2	89	60	67.4	29	59		
工学研究科(修士課程)	2		1	1	1	100.0		1		
“ (前期課程)	343		2	341	327	95.9	14	327		1
“ (後期課程)	68			68	25	36.8	43	25		
農学研究科	187		1	186	167	89.8	19	164	2	3
連合農学研究科	57			57	31	54.4	26	31		
連合獣医学研究科	14			14	8	57.1	6	8		
合計	762		6	756	619	81.9	137	615	2	4

内科診察					尿 検 査							再 検 査					
受 診 者 数	聴打診による有所見者数	間接撮影による ”	要観察・要治療者数	再診未受診者数	受 検 者 数	蛋 白			糖			そ の 他	血 糖 検 査	内 科 診 察	心 電 図	血 圧 測 定	血 液 検 査
						要 再 検 者 数	要 観 察 ・ 要 治 療 者 数	再 検 未 受 検 者 数	要 再 検 者 数	要 観 察 ・ 要 治 療 者 数	再 検 未 受 検 者 数						
1,362	15		7	1	1,328	58	10	4	2				2	14	8	2	1
475	4		3		469	10	4	2						4	3		
2,045	32		17	2	2,038	72	10	6	5				3	31	25		2
136	4		3		136	9	1							4	2		
1,026	21		10	2	1,015	33	12	3	3	2			3	24	15		
5,044	76		40	5	4,986	182	37	15	10	2			8	77	53	2	3
5,044	76		40	5	4,986	182	37	15	10	2			8	77	53	2	3
141	2		1		140	3			1				1	2	2		
160	2		1		160									2	1		
5,345	80		42	5	5,286	185	37	15	11	2			9	81	56	2	3

53					58				1	1							
1					1												
327	7		5		325	8	1		1		1			7	6		
25					25												
167	6		4		167	6	2		1				1	6	5		
31					31	1			1	1							
8					8				1	1							
612	13		9		615	15	3		5	3	1		1	13	11		

## (4) 平成5年度外国人留学生定期健康診断受診状況(再掲)

学 部	対 象 者 人	内 訳		受 診 者 人	未受診者 人	受 診 率 %
		在籍身分	在 籍 者			
教 育 学 部	9	学 部 生				
		研究科生				
		研 究 生	8	2	6	25.0
		聴 講 生	1	0	1	0
		計	9	2	7	22.2
医 学 部	33	学 部 生	9	9	0	100.0
		研究科生	20	18	2	90.0
		研 究 生	4	4	0	100.0
		聴 講 生				
		計	33	31	2	93.9
工 学 部	57	学 部 生	16	13	3	81.3
		研究科生	31	27	4	87.1
		研 究 生	8	6	2	75.0
		聴 講 生	2	0	2	0
		計	57	46	11	80.7
農 学 部	22	学 部 生	2	2	0	100.0
		研究科生	13	8	5	61.5
		研 究 生	7	2	5	28.6
		聴 講 生				
		計	22	12	10	54.5
教 養 部	5	学 部 生				
		研究科生				
		研 究 生	4	0	4	0
		聴 講 生	1	0	1	0
		計	5	0	5	0
連合農学研究科		研究科生	18	11	7	61.1
連合獣医学研究科		研究科生	4	4	0	100.0
合 計	126	学 部 生	27	24	3	88.9
		研究科生	86	68	18	79.1
		研 究 生	31	14	17	45.2
		聴 講 生	4	0	4	0
		計	148	106	42	71.6

※ 対象者は、平成5年5月1日現在の在籍者である。

## (5) 平成5年度放射線取扱者特別健康診断結果

4 月

学部・研究科	受診者数	要再検者数	再 検 査 結 果		
			異常なし	要 観 察	未 受 検
教育学部	2				
工学部	33	1	1		
農学部	65	2	1	1	
小 計	100	3	2	1	
工学研究科	53	2		2	
農学研究科	61	5		4	1
連合農学研究科	10	1		1	
連合獣医学研究科	3				
小 計	127	8		7	1
合 計	227	11	2	8	1

10 月

学部・研究科	受診者数	要再検者数	再 検 査 結 果		
			異常なし	要 観 察	未 受 検
教育学部	2				
工学部	32				
農学部	80	7	3	3	1
小 計	114	7	3	3	1
工学研究科	53	2	2		
農学研究科	60	4	4		
連合農学研究科	10	1	1		
連合獣医学研究科	5	1		1	
小 計	128	8	7	1	
合 計	242	15	10	4	1

## (6) 平成5年度外国人留学生特別健康診断実施結果

平成5年9月27日 実施  
平成5年9月30日

検 査		受診者数	要再検者数	再 検 査 結 果		
項 目	正 常 値			異常なし	要 観 察	要 治 療
WBC	4000～9000	67				
RBC	♂ 431～565万 ♀ 378～497万	67	3	2	1	
ヘモグロビン	♂ 13.7～17.4 ♀ 11.3～14.9	67	1		1	
ヘマトクリット	♂ 40.2～51.5 ♀ 33.6～44.6	67				
T. P	6.7～8.3	67				
GOT	10～40	67	1		1	
GPT	4～50	67	2		2	
LDH	290～540	67				
γ-GTP	♂ 80 ↓ ♀ 30 ↓	67				
クレアチニン	♂ 0.8～1.2 ♀ 0.6～0.9	67				
BUN	8～20	67				
TG	32～153	67	3		3	
T-CHO	130～240	67	2		2	
凝集法	(-)	48				
TPHA法	(-)	48	1		1	
HB-S抗原	(-)	54				
HCV抗体	(-)	54				
HIV抗体	(-)	44				
胸部X-P		3				
尿 検 査	蛋 白	7				
	糖	7				
血 圧		67				
心 電 図		15				
そ の 他 (血糖検査 2 U G I 2 血液像 1)		5	1		1	
計 (延数)			14	2	11	1

平成5年度 外国人留学生特別健康診断実施結果

学部、研究科	対象者数	受診者数	受診率	要再検者数	再 検			結 果	
					異常なし	要 観 察	要 治 療		
教 養 部	3	1	33.0						
教 育 学 部	9	5	55.6	1	1				
医 学 部	12	1	8.3						
工 学 部	25	13	52.0	2	1				
農 学 部	9	7	77.8	1	1				
小 計	58	27	46.6	4	1	3			
医学研究科	20	6	30.0	2		2			
工学研究科	32	15	46.9	5	1	4			
農学研究科	13	8	61.5						
連合農学研究科	18	9	50.0						
連合獣医学研究科	4	2	50.0	1					1
小 計	87	40	46.0	8	1	6			1
合 計	145	67	46.2	12	2	9			1

対象者は、平成5年9月1日現在の在籍者である。

〈参考資料〉

留学生の健康保持・増進のための集い

皆さんの日本での留学の目的を達成していただくために、保健管理センターは、健康管理の面から支援したいと思っています。

皆さんが日本での留学生生活を毎日楽しく有意義に過ごすための心構え、心身の健康の大切さなどについて話しあう会を開くことにしました。

留学生全員が参加されることを願っています。

・ 日時 : 9 月 22 日 ( 水 曜 日 )  
午後 1 時 30 分 から

・ 場所 : 大学 会 館 ( 2 階 ) 第 6 集 会 室

なお、体の調子がよくない方、体に異常・病気があるのではと気にしている方はもちろんのこと、検査を受けて異常の有無を確かめたいと希望される方には、希望を聞いた上で、心 Heart, 腎 Kidney, 肝 Liver, 膵 Pancreas 及び感染症などについてのいろいろな検査 (尿・血液・血圧・心電図などの検査) を後日実施したいと思っています。

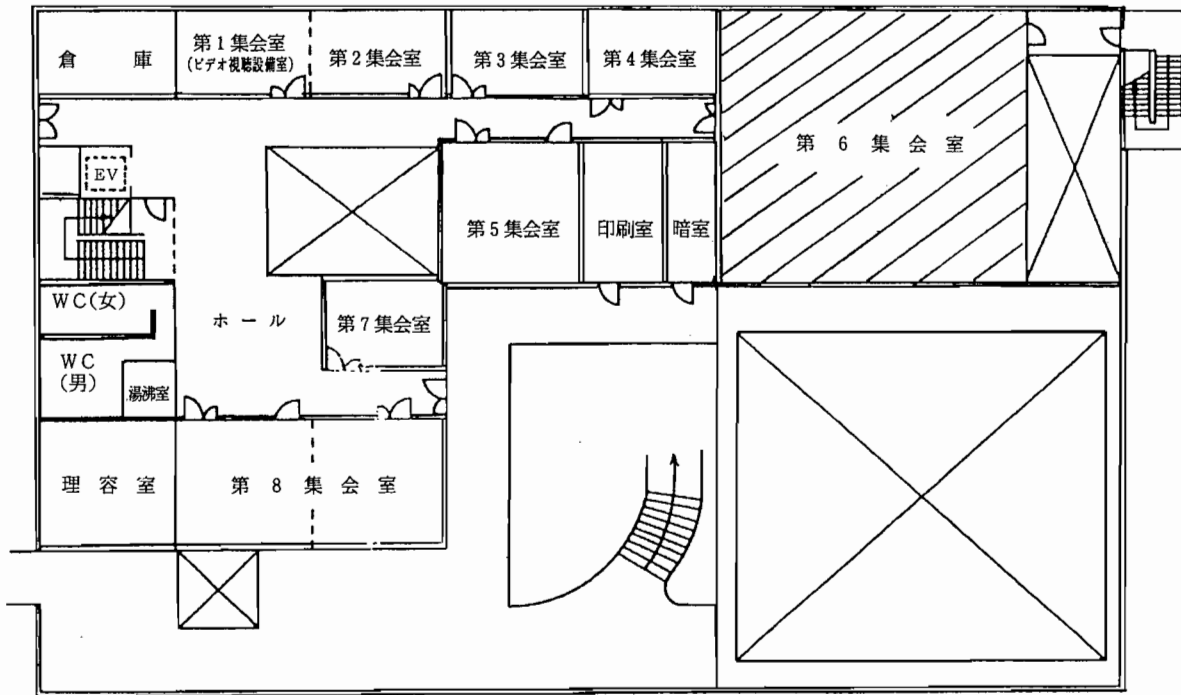
検査は無料で、検査結果は本人のみにお知らせするので、個人の秘密が守られることは言うまでもないことです。

自分の健康状態を確かめるよい機会ですので、多くの方が受検されることを願っています。

保 健 管 理 セ ン タ ー

「留学生の健康保持・増進のための集い」  
 会場案内図

会場 (大学会館 2階)





〈参考資料〉

## 保健管理センター利用のすすめ

あなたの日本における留学生活がみのり豊かなものとなるようにと心から願っていますが、長年住みなれた自国の風土とは相当に異なり、また文化的背景も異なった環境で生活し、勉強するわけですから、心労の多い毎日を送っていることと思います。

日本での留学の目的を達成するためには、日本と日本人を理解し、日本の言語・風俗・習慣・気候・食物などに早く慣れて、それに順応した生活、心身ともに健全な生活をするのが大切かと思えます。

保健管理センターは、学生の心身の健康保持・増進を図ることを目的として、健康診断・健康相談・救急処置など保健管理についての専門的業務を行っています。

具体的には、急病・負傷の救急処置を行ったり、一人では問題の解決が困難であり、しかも誰に相談してよいかわからないようなこと及びいろいろな悩みことなどについても相談に応じています。個人の秘密が守られることは言うまでもありません。あなたも気軽に利用してください。

なお、毎年4～5月に実施される定期健康診断は全員が受検し、せめて年1回は、自分の健康状態を確認してください。受検していないと、いろいろな場合に必要となる健康診断書・証明書が発行できませんことを念のために申し添えます。

日本での留学生活を毎日楽しく、有意義に過ごされることを願っていますが、そのためにも健康管理には十分に留意して欲しいと思っています。

保健管理センター（大学会館の西北角）

TEL 0582 (30) 1111 (2811, 2812)

〈参考資料〉

あ ん け ー と  
ア ン ケ ー ト

○<sup>じるし</sup>印を<sup>つけ</sup>、<sup>ひつようじこう</sup>必要事項を<sup>きにゅう</sup>記入してください。

1. あなたは、<sup>けんさ</sup>検査を<sup>きぼう</sup>希望しますか。

<sup>きぼう</sup>希望します      •      <sup>きぼう</sup>希望しない

2. どんな<sup>けんさ</sup>検査を<sup>きぼう</sup>希望しますか。(特別に<sup>きぼう</sup>希望する<sup>けんさ</sup>検査がありますか。)

あ る (<sup>ぐたいてき</sup>具体的に<sup>きにゅう</sup>記入してください。)

な い

3. <sup>き</sup>気になる<sup>じかくしょうじょう</sup>自覚症状・<sup>いじょう</sup>異常などがあれば<sup>ぐたいてき</sup>具体的に<sup>きにゅう</sup>記入してください。

4. <sup>けんさび</sup>検査日は、いつを<sup>きぼう</sup>希望されますか。

く がつ にじゅうしち にち げつ      く がつ さんじゅう にち もく  
9 月 27 日 (月) • 9 月 30 日 (木)

<sup>けんきゅうか</sup>  
研究科

( <sup>しょ</sup>所 <sup>ぞく</sup>属 ) \_\_\_\_\_

<sup>がく</sup>学 <sup>ぶ</sup>部

<sup>がく</sup>学 <sup>ねん</sup>年

<sup>けんきゅうせい</sup>  
研究生

( <sup>し</sup>氏 <sup>めい</sup>名 ) \_\_\_\_\_

( <sup>おとこ</sup>男 • <sup>おんな</sup>女 )

〈参考資料〉

## お知らせ

検査の日	平成 年 月 日 ( )
検査をする時間	A M 9 : 0 0 ~ A M 1 0 : 3 0
検査をする所	岐阜大学保健管理センター
注意すること	1) 検査をする日の朝は、食べたり、飲んだり しないこと。 2) この日が都合つかない人は、申し出くだ さい。

<参考資料>

留学生健康診断

内は、自分で記入して、検査の日にもって来てください。 平成5年9月 日

Form with fields for Department (学部), Discipline (学科), Year (学年), Research Institute (研究科), Major (専攻), Graduate School (研究生), Affiliation (所属), Name (氏名), Gender (性別), and Birth Date (生年月日).

※①～⑥は、保健管理センターで記入する

①定期健康診断検査項目 (未受検者のみ)

Table for health check items including Chest X-ray (胸部 X-P), Urine Test (尿検査) for Protein (蛋白) and Sugar (糖).

②血圧・脈拍 (全員)

Table for recording blood pressure and pulse rate for all students.

③血液検査 (全員)

Table for blood test items: RBC, WBC, Hb, Ht, TP, GOT, GPT, LDH, gamma-GTP, Triglycerides (中性脂肪), T-CHO, BUN, Creatinine (クレアチニン).

④血液検査 (希望者のみ)

Table for optional blood tests: Agglutination (凝集), TPHA, HBsAg, HCV, HIV.

⑤心電図検査

Form for ECG test, with a checkbox for '必要と認める者のみ' (Only for those who recognize the need).

⑥その他

Large empty box for other information.

#### (7) 健康管理カードⅠ・Ⅱによる新入生健康調査・個別面接

新入生の健康調査・保健管理、特に精神健康管理について：昭和42年度から新入生全員を対象とした個別面接を、定期健康診断の一貫として、教育学部・教養部の心理学等担当教官、医学部・附属病院の精神医学等担当教官・医師の協力を得て実施してきたが、昭和53年度から実施方法・時期・要再面接の判定基準などを変更し、新入生全員の健康状態の把握、精神不安定・不健康な者の早期発見、それらの早期の対処、さらに積極的に不健康の予防、人格的発達への寄与などを目的に、健康調査・個別面接として継続実施している。

要領：入学式の当日、学生に配布し、記入させた健康管理カードⅠ・Ⅱ（参考資料参照）を保健管理センターへ本人に持参させ、提出時にそれらを資料として、1人4～5分程度の面接を行い、各人の心身の健康状態を調査し、集団生活・修学上の諸問題について適切な指導・助言を与え、さらに保健管理センターの組織・機能について説明し、同センターの利用を勧める。

面接・調査の結果、さらに詳しく診察・検査・面接を要すると判定された者については、早い時期（定期健康診断実施前から実施中）に事後措置・再面接を行う。

要再面接の判定基準：健康管理カードⅡの自覚症状・既往歴及び中段の60項目のうち30項目以上肯定したもの、25・49・56番の項目を肯定したもの、備考欄に相談したいとか、気になることの記載のあるもの及び面接時の印象などの総合判定による。

面接・調査は、保健管理センターの保健管理医（精神科医・内科医）、学校医（保健管理センター非常勤講師）、保健婦・看護婦が担当する。

〈参考資料〉

## 健康管理カード I

5	学部			ふりがな		性別	男 ・ 女
	学科等			氏名			
				生年月日	昭和	運動部名	

### 健康調査

次のような病気にかかったことがあれば、何才の時か記入してください。

1. 肺結核 才	2. その他の結核 才	3. 心疾患 才	4. 腎疾患 才	5. 肝疾患 才
6. 気管支喘息 才	7. 貧血 才	8. リウマチ 才	9. 小児マヒ 才	10. てんかん 才
11. ノイローゼ 才	12. 精神神経疾患 才	13. 交通事故による疾患 才		
14. その他 [ ] 才				

### 健康診断再検査

実施年月日		...	...	...	...	...	...	...	...
検査項目	所見								
エックス線 (直接)									
血圧測定									
尿 検査 区分		早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿
	蛋白質								
	ズルホ								
	ズルホ後加熱								
	煮沸糖								
	テストテープ								
	潜血反応								
備考									

(裏 面)

健康診断

検査項目		検査年月日								
身長 (cm)		.	.	.	.	.	.	.	.	.
体重 (kg)		.	.	.	.	.	.	.	.	.
視力	右	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	左	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
眼疾										
耳疾										
鼻及び咽喉										
皮膚疾患										
エックス線 (簡接)	番号									
	所見									
尿	蛋白									
	糖									
血圧測定										
栄養										
胸部										
その他										

5	学部			ふりがな		性別	男 · 女
	学科等			氏名		運動部名	
				生年月日	昭和		

〈参考資料〉

## 健康管理カードⅡ

5

学籍番号

氏名

学年

性別

1→男  
2→女

学部

学科

A  の中へ該当するものに○印を、該当しないものに×印をつけてください。

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1 よく風邪をひく       | <input type="checkbox"/> 6 よく便秘をする            | <input type="checkbox"/> 11 手足のつることがある                                   |
| <input type="checkbox"/> 2 ひどい寝汗をかくことがある | <input type="checkbox"/> 7 頭が重かったり痛んだりすることがある | <input type="checkbox"/> 12 めだって体重が増減したことがある                             |
| <input type="checkbox"/> 3 口が渇くことがある     | <input type="checkbox"/> 8 めまい・立ちくらみがすることがある  | <input type="checkbox"/> 13 関節・腰などに痛みを感じることがある                           |
| <input type="checkbox"/> 4 顔や下肢がむくむことがある | <input type="checkbox"/> 9 息苦しくなって困ることがある     | <input type="checkbox"/> 14 薬剤使用後に熱や発汗が出たり、気分が悪くなったことがある(例：ペニシリン・ピリン系薬剤) |
| <input type="checkbox"/> 5 おなかをよくこわす     | <input type="checkbox"/> 10 疲れやすく元気がない        |  |

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1 食欲がない           | <input type="checkbox"/> 16 不眠がちである        | <input type="checkbox"/> 31 赤面して困る        | <input type="checkbox"/> 46 体がだるい           |
| <input type="checkbox"/> 2 吐気・胸やけ・腹痛がある    | <input type="checkbox"/> 17 頭痛がする          | <input type="checkbox"/> 32 吃ったり、声かふるえる   | <input type="checkbox"/> 47 気になると冷汗が出やすい    |
| <input type="checkbox"/> 3 わけもなく便秘や下痢をしやすい | <input type="checkbox"/> 18 頸すじや肩がこる       | <input type="checkbox"/> 33 体がほったり、冷えたりする | <input type="checkbox"/> 48 めまいや立ちくらみがする    |
| <input type="checkbox"/> 4 動悸や脈が気になる       | <input type="checkbox"/> 19 胸が痛んだり、しめつけられる | <input type="checkbox"/> 34 排尿や性器のことが気になる | <input type="checkbox"/> 49 気を失ったり、ひきつけたりする |
| <input type="checkbox"/> 5 いつも体の調子がよい      | <input type="checkbox"/> 20 いつも活動的である      | <input type="checkbox"/> 35 気分が明るい        | <input type="checkbox"/> 50 よく他人に好かれる       |
| <input type="checkbox"/> 6 不平や不満が多い        | <input type="checkbox"/> 21 気が小さすぎる        | <input type="checkbox"/> 36 なんとなく不安である    | <input type="checkbox"/> 51 こだわりすぎる         |
| <input type="checkbox"/> 7 親が期待しすぎる        | <input type="checkbox"/> 22 気疲れする          | <input type="checkbox"/> 37 独りでいるとおちつかない  | <input type="checkbox"/> 52 くり返したしかめないと苦しい  |
| <input type="checkbox"/> 8 自分の過去や家庭は不幸である  | <input type="checkbox"/> 23 いらいらしやすい       | <input type="checkbox"/> 38 ものごとに自信をもてない  | <input type="checkbox"/> 53 汚れが気になって困る      |
| <input type="checkbox"/> 9 将来のことを心配しすぎる    | <input type="checkbox"/> 24 おこりっぽい         | <input type="checkbox"/> 39 何事もためらいがちである  | <input type="checkbox"/> 54 つまらぬ考えが取れない     |
| <input type="checkbox"/> 10 人に会いたくない       | <input type="checkbox"/> 25 死にたくなる         | <input type="checkbox"/> 40 他人にわるくとられやすい  | <input type="checkbox"/> 55 自分のへんな匂いが気になる   |
| <input type="checkbox"/> 11 自分が自分でない感じがする  | <input type="checkbox"/> 26 何事も生き生きと感ぜられない | <input type="checkbox"/> 41 他人が信じられない     | <input type="checkbox"/> 56 他人に陰口をいわれる      |
| <input type="checkbox"/> 12 やる気が出てこない      | <input type="checkbox"/> 27 記憶力が低下している     | <input type="checkbox"/> 42 気をまわしすぎる      | <input type="checkbox"/> 57 周囲の人が気になって困る    |
| <input type="checkbox"/> 13 悲観的になる         | <input type="checkbox"/> 28 根気が続かない        | <input type="checkbox"/> 43 つきあいが嫌いである    | <input type="checkbox"/> 58 他人の視線が気になる      |
| <input type="checkbox"/> 14 考えがまとまらない      | <input type="checkbox"/> 29 決断力がない         | <input type="checkbox"/> 44 ひげ目を感じる       | <input type="checkbox"/> 59 他人に相手にされない      |
| <input type="checkbox"/> 15 気分に波がありすぎる     | <input type="checkbox"/> 30 人に頼りすぎる        | <input type="checkbox"/> 45 とりこし苦勞をする     | <input type="checkbox"/> 60 気持が傷つけられやすい     |

B 次のような病気にかかったことがあれば、何才の時か記入してください。

- |                                 |                               |                                  |                                     |
|---------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1 肺結核 <input type="text"/> 才    | 5 肝疾患 <input type="text"/> 才  | 9 小児マヒ <input type="text"/> 才    | 13 交通事故による疾患 <input type="text"/> 才 |
| 2 その他の結核 <input type="text"/> 才 | 6 喘息 <input type="text"/> 才   | 10 てんかん <input type="text"/> 才   | 14 その他 <input type="text"/> 才       |
| 3 心疾患 <input type="text"/> 才    | 7 貧血 <input type="text"/> 才   | 11 ノイローゼ <input type="text"/> 才  |                                     |
| 4 腎疾患 <input type="text"/> 才    | 8 リウマチ <input type="text"/> 才 | 12 精神神経疾患 <input type="text"/> 才 |                                     |



(裏 面)

健康管理カードⅡの質問は多くの人々が、しばしば経験することを列挙したもので、これは、あなたの健康の理解と増進のための調査です。番号順によく読んで、あなたが最近1年位の間に、ときどき感じたり、経験したりしたことのある項目の□内の番号に○印を、ない項目の番号には×印を軽い気持ちで書いて下さい。これは、あなた個人のことです、他人にももらしたり、上の目的以外に使うことは決してありませんから、安心してありのままに鉛筆（HB）で記入して下さい。記入後、もう一度よく読んで、記入漏れがないか、確かめて下さい。

(所要時間は10分間程度)

◎提出は4月8日（木）、9日（金）、12日（月）、13日（火）の間に、保健管理センターへ健康管理カードⅠ・Ⅱとともに本人自身が持参し提出すること。

学籍番号 _____	記載年月	平成	5	年	月	
※鉛筆(HB)で記入のこと						
ふりがな 氏名	男 女	昭和	年	月	日 生 才	
出身高校		高校		年 卒	学 部	
出身大学		大学		大 学、 卒 業、 中 退	学 科	
現住所 (〒 ) (TEL ) ( ) (方)				自宅 下宿 学寮 その他( )		
父兄住所 (〒 ) (TEL ) (氏名 ) (続柄 )						
家 族	父	才	兄	人	弟	人
	母	才	姉	人	妹	人
(同居の)	祖父	才	祖母	才		

その他、自分の気になることがあったら、記入してください。	
上記について相談を、したいと思いますか。	1. すぐに相談をしたい。      2. 相談の必要ない。 3. 相談をしたくなったら自分からくる。 4. その他 ( )

※保健管理センター(学生相談室)では、あなた方の心身の健康増進のため相談に応じていますので、利用してください。

(8) 平成5年度入学生の健康調査・個別面接実施結果

1. 学部学生

	教育学部	医学部	工 学 部		農学部	医 短	合 計
			昼間コース	夜間主コース			
入学生数	366人	82人	561人	86人	252人	80人	1,427人
調査・面接を受けた学生数	359人	78人	551人	81人	252人	80人	1,401人
調査・面接受検率	98.1%	95.1%	98.2%	94.2%	100%	100%	98.2%
要再接った学生数	37人	7人	39人	14人	35人	2人	134人
要再接率	10.3%	9.0%	7.1%	17.3%	13.9%	2.5%	9.6%
再接を受けた学生数	31人	6人	32人	13人	35人	2人	119人
再接受検率	83.8%	85.7%	82.1%	92.9%	100%	100%	88.8%

## (9) 入学志願者の健康診断

### (a) 平成6年度岐阜大学入学者選抜時の健康診断実施要領

「大学入学者選抜実施要領」（平成5年4月28日付け文高大第178号高等教育局長通知）に基づき本学入学者選抜時の健康診断は、下記要領により実施するものとする。

#### 記

健康診断委員会は、次の区分により入学の適否を判定する。

#### 1. 健康状況の把握

入学志願者の健康状況の把握については、調査書の「健康の状況」の記載によることを原則とする。ただし平成3年度以前の高等学校卒業生及び大学入学資格検定の合格者等調査書を提出することができない者については、医師が証明する本学所定の健康診断書によるものとする。

#### 2. 調査書（健康の状況）及び健康診断書の審査

学長から委嘱された健康診断医が予め審査し、精密検査の要・不要を判定する。

#### 3. 精密検査

健康診断医が必要と判定した者に対しては、次の項目のうち必要な検査を行うものとする。

- (1) エックス線直接撮影
- (2) 血 沈
- (3) 尿
- (4) 内 科
- (5) 眼 科
- (6) 耳鼻咽喉科
- (7) 整形外科
- (8) 泌尿器科
- (9) その他必要事項

#### 4. 入学適否の判定

健康診断委員会は、次の区分により適否を判定する。

- A. 入学を適当と認められる者
- B. 教授会で協議を要する者
- C. 入学を不適当と認められる者

(b) 平成6年度岐阜大学入学者選抜時の健康診断判定基準

入学者選抜時の健康診断は、平成5年4月28日付け文高大第178号通知に準拠して実施し、本学の特質を考慮して下記の項目に該当する者は、岐阜大学入学試験委員会健康診断委員会で入学の適否を判定する。

1. 視力について

矯正視力が両眼ともに0.1以下の者（1眼が失明していても、他眼の矯正視力が0.2以上あれば差し支えない。）

ただし、医学部においてはこのほか次に該当する者

(ア) 矯正視力が1眼0.02以下、他眼0.5以下の者（1眼が失明していても、他眼の矯正視力が0.6以上あれば差し支えない。）

(イ) 1眼の視野が10度以内の者にあつては、他眼の中心視野が30度以下の者

2. 聴力について

医学部及び農学部獣医学科においては、純音オーゾメータによる聴力検査にて両耳の聴力レベルが70dB以上の者

〈注〉

(1) 聴力測定は補聴器を装着しない状態で行う。

(2) 純音オーゾメータは、JIS規格（昭和57年8月14日改定）を用いる。

(3) 聴力レベルは、会話音域の平均聴力レベルとし、周波数500, 1000, 2000ヘルツの純音に対する聴力レベル（dB値）をそれぞれa、b、cとした場合、次の算式により算定した数値とする。

$$\frac{a + 2b + c}{4}$$

3. その他疾病若しくは身体の障害等により、修学上困難がある者

(c) 平成6年度 入学試験健康診断精密検査の該当者数及び受検者数

学部	志願者数		検査項目等		内科診察	尿検査	赤沈	眼科診察	耳鼻咽喉科診察	整形外科診察	泌尿器科診察	放射線科診察	X線直接撮影	その他	計	
	特別		延件数	実人員												
	一般	特別														
教育学部	前期	1,180	99 (9)		2	2			1					3	3	3
	後期	2,059														
医学部	前期	413	35 (11)	7(心電図2)	1	1								1	10	9
	後期	129														
工学部	前期	1,172	180 (9)	4	4	4								2	10	6
	後期	589														
工学部	前期	55	69													
	後期	109														
農学部	前期	563	112 (1)		1	1								1	1	1
	後期	344														
計	前期	6,613	495 (30)	15	9	9	1	1	1					10	36	27
	後期	7,108														

注. 1. 志願者数における「特別」とは、推薦・社会人・帰国子女・私費外国人留学生特別選抜を示す。

2. ( ) 内は、私費外国人留学生で外数。

## 2. 職員の健康管理

### (1) 平成5年度職員健康診断業務計画

区 分	対 象 者	期 間	検 査 項 目 等
一般定期健康診断	職 員 全 員 (1,549人)	5 月	1 身体測定（身長、体重、視力、聴力） 2 内科検診 3 胸部エックス線間接撮影 4 血圧測定 5 尿中の蛋白及び糖の検査
	35歳、40歳以上 (845人)	9 月	心電図検査
		7 月	血清総コレステロール検査、中性脂肪検査、貧血検査、 肝臓機能検査 (放射線取扱者は、10月)
	40歳以上 (803人)	1 月	胃の検査（エックス線間接撮影）
一般定期健康診断 (精密検査)	再検者及び精検者	6 月	1 胸部エックス線直接撮影、赤沈、内科検診、心電図 2 尿検査、血圧測定、その他
特別定期健康診断	放 射 線 取 扱 者 (454人)	3ヶ月毎	皮膚の検査、問診、血液の検査（4月・10月）
	理 学 療 法 士 (2人)	11月～12月	自覚症状等の検査、皮膚の検査、上肢・頸部及び背部 の機能検査
	夜 勤 者 (268人)	”	自覚症状等の検査、血圧の測定、尿の検査
	自 動 車 運 転 手 (5人)	”	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能 の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢・頸部及び腰 部の機能検査
	給 食 等 関 係 者 (32人)	” (検便毎月)	自覚症状等の検査、伝染病の検査、寄生虫の検査、 皮膚の検査、腰部の機能検査
	特定有害業務従事者等 (62人)	7 月	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、 尿の検査、肺臓の検査、肺活量の検査等
	紫 外 線 取 扱 者 (3人)	11月～12月	自覚症状等の検査、眼及び皮膚の検査
	病 原 体 取 扱 者 (894人)	7 月 10 月	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の 検査、病原体の検査
	チェンソー等取扱者 (4人)	11月～12月	自覚症状等の検査、筋力の検査、血圧の測定、末梢循 環機能検査、末梢神経機能検査
	V D T作業従事者 (専従者) (45人)	”	自覚症状等の検査、眼の検査、上肢・頸部及び背部の 機能検査、問診

注 対象者は、定員内職員のみ計上した。

(2) 平成5年度職員一般定期健康診断実施計画

対象部局等	日時	検査等項目	場所	備考
工学部、農学部 大学院 連合農学研究科 大学院 連合獣医学研究科 工業短期大学部	5月24日(月) 13:00~15:30	身体測定、内科診察 胸部エックス線間接撮影 血圧測定及び尿検査	保健管理 センター	医師 4人 看護婦 4人
本部、教育学部 教養部、附属図書館 地域共同研究センター 流域環境研究センター 保健管理センター	5月25日(火) 13:00~15:30	〃	〃	医師 4人 看護婦 4人
司地区	5月20日(木) 21日(金) 13:00~15:30	〃	附属病院	医師 各6人 看護婦 各2人
柳戸地区	6月3日(木) 4日(金) 9:00~11:00	血圧測定及び尿検査	保健管理 センター	再検査の必要な 者
司地区	6月16日(水) 10:00~11:30	胸部エックス線直接撮影	附属病院	精密検査の必要 な者
柳戸地区	6月16日(水) 13:00~14:00	〃	保健管理 センター	〃
流域環境研究 センター (高山地区勤務の者)	別に定める	身体測定、内科診察 胸部エックス線間接撮影 血圧測定及び尿検査 心電図検査(35才、40才以上の者)	高山保健所	☎ 0577-33-1111 保健予防課
農学部附属演習林	別に定める	身体測定、内科診察 胸部エックス線間接撮影 血圧測定及び尿検査	益田保健所	☎ 05765-2-3111 保健予防課

(備考)

1. 地区別の区分は、次のとおりとする。

(1) 柳戸地区：事務局、学生部、教育学部・工学部・農学部（附属農場を含み、附属演習林を除く。）、教養部、大学院連合農学研究科・大学院連合獣医学研究科、附属図書館（医学部分館を除く。）、工業短期大学部、地域共同研究センター、流域環境研究センター（高山地区勤務の者を除く。）及び保健管理センター

(2) 司地区：医学部、医学部附属病院、附属図書館医学部分館及び医療技術短期大学部

2. かくたん検査は、諸検査の結果必要な者について実施する。

3. 教育学部附属小・中学校については、別に実施する。

(3) 平成5年度職員心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・貧血検査・肝機能検査及び胃の検査実施計画

1) 検診対象者

- a 心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・貧血検査については満35歳及び満40歳以上の職員、肝機能検査・胃の検査については満40歳以上の職員
- b 上記以外で検査を希望する職員

2) 検査日時等

区 分	日 時	対 象 部 局	実 施 場 所
心 電 図 検 査	7月21日(木) 26日(火) 8月24日(水)	教育学部附属小・中学校	杉浦内科胃腸科医院 (岐阜市加納)
	9月26日(月) 13:30~16:00	事務局・学生部・工学部・農学部 大学院連合農学研究科・大学院連合獣医学研究科 地域共同研究センター 流域環境研究センター	大学会館2階 第5集会室
	9月27日(火) 13:30~16:00	教育学部 教養部 附属図書館(分館を除く。) 保健管理センター	
	9月5日(月) 8日(木) 9日(金) 13:30~15:00	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部附属病院
血清総コレステ ロール検査	7月7日(木) 9:00~11:00	事務局・学生部 農学部(附属農場を含む。) 教養部 大学院連合農学研究科 大学院連合獣医学研究科 附属図書館(医学部分館を除く。)	保健管理センター
	中性脂肪検査 7月8日(金) 9:00~11:00	教育学部・工学部 地域共同研究センター 保健管理センター 流域環境研究センター	〃
貧血検査	5月18日(水) 19日(木) 13:00~16:30	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部附属病院
肝機能検査	7月21日(木) 26日(火) 8月24日(水)	教育学部附属小・中学校	杉浦内科胃腸科医院 (岐阜市加納)
胃の集団検診	7月21日(木) 26日(火) 8月24日(水)	〃	〃
	2月23日(月) 24日(火) 25日(水) 8:30~10:30	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部教育棟前
	1月26日(木) 8:30~10:30	事務局・学生部 教育学部 教養部 地域共同研究センター 保健管理センター	教育・教養棟間通路
	1月27日(金) 8:30~10:30	工学部 農学部 大学院連合農学研究科 大学院連合獣医学研究科 附属図書館	工学部ピロティ



(4) 平成5年度職員一般定期健康診断実施結果

検査項目 部局	胸部エックス線撮影			胸部エックス線透視撮影			血圧測定			尿検査			心電図検査			血糖検査			中性脂肪検査			貧血検査			胃の検査			肝機能検査									
	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率	対象者	受診実人員	受診率							
東京都・学生部 地域共同研究センター 保健管理センター 環境保健研究センター	117	37	32	0	3	3	100	0	117	43	46	37	7	102	11	11	11	2	102	18	18	18	0	102	17	17	17	0	102	21	21	21	3				
教習学部	196	85	43	0	0	0	0	196	90	90	46	8	196	25	25	20	4	125	38	38	30	9	125	38	38	30	0	114	17	17	15	0					
医学部	270	155	57	0	4	4	100	0	270	132	132	49	14	164	21	21	13	2	164	164	164	100	5	164	164	164	100	11	158	26	26	16	0				
医学部附属病院	457	316	69	0	6	6	100	0	457	311	311	68	9	293	27	27	17	1	293	155	155	98	8	293	155	155	98	11	147	37	37	25	1				
工学部	214	63	29	1	0	0	0	214	57	59	27	4	214	13	13	16	5	131	20	20	15	9	131	20	20	15	0	127	4	4	3	0					
農学 大学院連合農学研究所 大学院連合獣医学研究所	155	61	39	0	0	0	0	155	61	61	39	1	155	6	6	5	3	109	37	37	34	3	109	37	37	34	0	107	12	12	11	0					
数産部	93	38	41	0	0	0	0	93	39	39	42	3	93	9	9	16	6	54	16	16	30	4	54	16	16	30	0	52	12	12	23	2					
附属図書館	20	14	70	0	0	0	0	20	13	14	65	0	20	6	6	43	0	14	14	14	100	2	14	14	14	100	0	13	1	1	8	0					
医歯技術短期大学部	22	12	55	3	3	3	100	3	22	12	12	55	2	22	4	4	29	0	14	11	11	79	0	14	11	11	79	0	14	1	1	7	0				
工業短期大学部	7	2	29	0	0	0	0	7	2	2	29	0	4	2	2	50	2	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0				
計	1,551	783	784	50	3	16	16	1,000	4	1,551	760	766	49	48	1,551	756	761	49	44	877	122	127	14	25	875	473	477	54	40	875	472	474	54	22			
上記「計」人間ドックの 受診者を加えた人数	1,551	1,123	-	72	-	-	-	1,551	1,100	-	71	-	1,551	1,096	-	71	-	875	462	-	53	-	875	813	-	93	-	875	812	-	93	-	838	15	115	14	3

注：下段数字は、希望者数で外数である。

## (5) 平成5年度職員特別定期健康診断実施計画

対象地区	対象者	日時	検査等項目	場所	備考
柳戸地区	特定有害物質取扱者	7月6日(水) 9:00~11:00	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査等	保健管理センター	医師 3人 看護婦 4人
	病原体取扱者	7月7日(木) 10月28日(金) 9:00~11:00	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査	〃	〃
	放射線取扱者	4月17日(金) 10月28日(金) 9:00~11:00	皮膚の検査、問診(3ヵ月毎)、血液の検査	〃	〃
	VDT作業従事者	11月21日(月) 13:00~15:00	自覚症状等の検査、眼の検査、上肢、頸部、背部の機能検査	〃	〃
	自動車運転手	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢、頸部及び腰部の機能検査	〃	〃
	給食等関係者	〃	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	〃	〃
	チェンソー等取扱者	12月16日(土) 14:00~16:00	自覚症状等の検査、筋力の検査、血圧の測定、末しょう循環機能検査、末しょう神経機能検査	医学部 附属病院	
司地区	特定有害物質取扱者	5月18日(水) 19日(木) 13:00~15:30	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査、肺活量の検査等	医学部 附属病院	各診療科で 受診 看護婦 3人

対象地区	対 象 者	日 時	検 査 等 項 目	場 所	備 考
司 地 区	病原体取扱者	5月18日(水) 19日(木) 11月8日(火) 9日(水) 13:00~15:30	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査	医学部 附属病院	各診療科で 受診及び春、 秋毎に6人の 看護婦を 依頼
	放射線取扱者	5月18日(水) 19日(木) 11月8日(火) 9日(水) 13:00~15:30	皮膚の検査、問診(3ヶ月毎)、血液の検査	〃	
	理学療法士	12月16日(金) 9:00~12:00	自覚症状等の検査、皮膚の検査、上肢、頸部、背部の機能検査	〃	
	夜勤者	12月5日(月) 9日(金) 随 時	自覚症状等の検査、血圧の測定、尿の検査	〃	
	自動車運転手	12月6日(火) 14:00~15:30	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢、頸部及び腰部の機能検査	〃	
	給食等関係者	12月6日(火) 14:00~15:30	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	〃	
加納地区	給食等関係者	12月25日(月) 8:30~10:00	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	附属学校 保健室	



6. マンガン及びその化合物  
咳・たん・瞬目減少・膏顔（あぶら顔）・流涎・発汗異常・手指の振せん・書字拙劣・歩行障害・不随意性運動障害・発語異常・その他（ ）  
握力減退
7. クローム及びその化合物  
咳・たん・胸痛・その他（ ）  
角膜・鼻粘膜及び皮膚の炎症ならびに潰瘍
8. カドミウム及びその化合物  
咳・たん・息切れ・食欲不振・悪心・嘔吐・反復性の腹痛又は下痢・体重の減少  
その他（ ）  
歯牙の変色・鼻粘膜の炎症
9. ベリリウム及びその化合物  
咳・たん・咽頭痛・息切れ・動悸・倦怠感・食欲不振・体重の減少  
その他（ ）  
皮膚の炎症
10. ひ素及びその化合物  
咳・たん・下痢・便秘・知覚異常・体重の減少・その他（ ）  
皮膚の色素沈着又は障害・爪の変形・口内炎・鼻粘膜の障害
11. りん及びその化合物（有機りんを除く。）  
倦怠感・食欲不振・貧血・黄だん・体重の減少・その他（ ）  
口腔粘膜の炎症・歯牙の障害
12. 有機りん剤  
多汗・縮瞳・眼瞼及び顔面の筋線維性攣縮・その他（ ）
13. シアン及びその化合物（アクリロニトリル、トリレンジイソシアネート（TDI）及びオルト・フタロジニトリルを除く。）  
頭重・頭痛・疲労感・倦怠感・異味・胃腸症状・その他（ ）  
結膜充血
14. アクリロニトリル  
頭重・頭痛・全身倦怠感・悪心・嘔吐・鼻血・不眠・貧血・黄だん  
その他（ ）  
発疹・結膜炎
15. トリレンジイソシアネート（TDI）（メチレンジフェニルジイソシアネート（MDI）を含む。）  
頭重・頭痛・眼痛・鼻痛・咽頭部違和感・咳・たん・胸部圧迫感・息切れ・胸痛・呼吸困難・全身倦怠感・体重の減少・その他（ ）  
眼、鼻腔及び咽頭等の粘膜の炎症・皮膚の炎症
16. オルト・フタロジニトリル  
頭重・頭痛・もの忘れ・不眠・倦怠感・悪心・食欲不振・顔面蒼白・手指の振せん・  
その他（ ）  
てんかん様発作の既往歴
17. 塩素及びその化合物  
咳・たん・上気道刺激症状・その他（ ）

18. ふっ素及びその化合物  
胃腸障害・咳・たん・嗅覚鈍麻・その他（ ）  
眼、口腔及び鼻腔の粘膜の炎症・皮膚の炎症・爪の変形  
歯牙の変色
19. よう素及びその化合物  
流涙・眼痛・咳・鼻汁過多・頭痛・めまい・その他（ ）  
皮膚の炎症・心悸亢進・眼球突出・甲状腺腫・手指及び眼瞼の振せん・多食・多汗・体重減少
20. 一酸化炭素  
頭痛・物忘れ・疲労感・めまい・精神不安感・その他（ ）  
視野の狭窄
21. 二酸化いおう  
食欲不振・便秘・咳・嘔声・その他（ ）  
口腔粘膜の炎症・歯牙の酸蝕
22. 硫化水素及びメルカプタン類  
頭痛・不眠・易疲労性・易興奮性・めまい・悪心・咳・上気道刺激症状  
その他（ ）  
粘膜及び角膜の異常・歯牙の変化
23. 二硫化炭素  
頭重・頭痛・不眠・焦燥感・めまい・下肢の倦怠感又はしびれ感・食欲不振等胃の異常症状・眼  
痛・神経痛・その他（ ）  
手指の振せん・立位での体のふらつき
24. ベンゼン及びその同族体  
疲労感・めまい・頭重・頭痛・不眠・食欲不振・記憶力減退  
その他（ ）
25. アルファーナフチルアミン及びその塩、ベーターナフチルアミン及びその塩、オルトトリジン  
及びその塩、ジアニシジン及びその塩、ジクロロベンジジン及びその塩、マゼンタ、ベンジン及び  
その塩並びにオーラミン  
血尿・頻尿・排尿痛・その他（ ）
26. ベンゼン及びその同族体のニトロ誘導体及びアミノ誘導体（25欄に掲げる物質を除く。）  
顔面蒼白・貧血・チアノーゼ（口唇及び四肢末端の青色）・胃腸障害・体重の減少・めまい・不  
眠・耳鳴り・無力感・その他（ ）
27. 芳香族炭化水素のハロゲン置換体  
咳・たん・咽頭痛・頭痛・めまい・易疲労性・倦怠感・食欲不振・甘味嗜好・多汗・発熱・心悸  
亢進・眼痛・その他（ ）  
皮膚の色素沈着及び炎症
28. 塩素化ビフェニル（PCB）  
食欲不振・脱力感・その他（ ）  
にきび・皮膚の黒変
29. 脂肪族炭化水素のハロゲン置換体（塩化ビニルを除く。）  
疲労感・めまい・はきけ・その他（ ）
30. 塩化ビニル  
頭痛・めまい・耳鳴り・全身倦怠感・易疲労感・不定の上腹部症状・黄だん・黒色便・手指の疼

- 痛又は知覚異常・その他 ( )
31. ピッチ並びにコールタール及びその重い蒸留物  
 食欲不振・咳・たん・眼痛・その他 ( )  
 皮膚の色素沈着、炎症及びいぼ
32. エチレンイミン  
 頭痛・眼痛・鼻痛・咳・たん・胸痛・咽頭部違和感  
 その他 ( )  
 眼、鼻腔及び咽喉の粘膜の炎症・皮膚の炎症
33. ニッケルカルボニル  
 頭痛・めまい・悪心・嘔吐・咳・皮膚そうよう感  
 その他 ( )  
 鼻腔粘膜の炎症
34. 五酸化バナジウム  
 咳・たん・胸痛・呼吸困難・皮膚の蒼白・舌の緑着色・指端の手掌部の角化・手指の振せん・  
 その他 ( )
35. ビス(クロロメチル)エーテル  
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ( )
36. アクリルアミド  
 手足のしびれ・歩行障害・発汗異常・その他 ( )  
 皮膚の炎症
37. クロロメチルメチルエーテル  
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ( )
38. ニトログリコール  
 頭重・頭痛・肩凝り・胸部違和感・心臓症状・四肢末端のしびれ感・冷感・神経痛・脱力感・胃  
 腸症状・その他 ( )
39. ベータープロピオラクトン  
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ( )  
 皮膚の炎症
40. 硫酸ジメチル  
 咳・たん・嘔声・流涙・脱力感・胃腸症状・その他 ( )  
 皮膚の炎症・結膜及び角膜の異常
41. 有機溶剤(前各欄に掲げる物質に含まれる有機溶剤を除く。)  
 頭重・頭痛・悪心・嘔吐・不眠・焦燥感・めまい・四肢倦怠感・食欲不振・腹痛・  
 その他 ( )
42. 石 綿  
 咳・たん・息切れ・胸痛・その他 ( )
43. 酸、アルカリその他の刺激性物質及び腐蝕性物質  
 咳・たん・嘔声・流涙・脱力感・胃腸症状・その他 ( )  
 眼及び口腔粘膜の炎症・皮膚の炎症・歯牙の変形
44. 有機性粉じんその他アレルゲンとなるおそれのある物質  
 咳・たん・その他 ( )  
 皮膚の炎症

〈参考資料〉

特別定期健康診断（エックス線発生装置及び電子顕微鏡取扱者）

年 月 日

問 診 表

所属 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

A. 全身的な症状

具体的に記入

- |                |        |           |
|----------------|--------|-----------|
| 1. 最近体重が減ってきた。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 2. 身体がだるい。     | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 3. 痛みを感じる所がある。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 4. 胃腸の調子が良くない。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 5. 熱が出ることがある。  | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 6. むくみがある。     | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 7. 毛がよく抜ける。    | a. いいえ | b. はい ( ) |

B. 局所的な症状（眼）

- |                                  |        |           |
|----------------------------------|--------|-----------|
| 1. 最近眼がかすむことがある。                 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 2. 最近眼が充血したり濁き易くなる<br>のに気がついている。 | a. いいえ | b. はい ( ) |

C. 局所的な症状（皮膚：主に手及び指の症状）

- |                          |        |           |
|--------------------------|--------|-----------|
| 1. かゆみがある。               | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 2. 痛みがある。                | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 3. 赤みがある。                | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 4. むくみがある。               | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 5. 皮がむける。                | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 6. カサカサに乾いて荒れる。          | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 7. 熱い茶碗などを持つとヒリヒリす<br>る。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 8. 指にタテジワが増えた。           | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 9. 指紋がはっきりしなくなった。        | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 10. 汗が出にくくなっている。         | a. いいえ | b. はい ( ) |



11. 爪の形や色が変わってきた。 a. いいえ b. はい ( )
12. 爪の周りの皮膚が荒れる。 a. いいえ b. はい ( )
13. しみや白い斑点が出てきた。 a. いいえ b. はい ( )
14. 指を曲げたり伸ばしたりする事が  
少し不自由になった。 a. いいえ b. はい ( )
15. あかぎれやひびわれができる。 a. いいえ b. はい ( )
16. 丘疹(ブツブツ)やイボができてい  
る。 a. いいえ b. はい ( )
17. カサブタがあって剥すと  
赤肌(ピラン)がでる。 a. いいえ b. はい ( )
18. 潰瘍(穴があく)が出来て治らない。  
または広がってくる。 a. いいえ b. はい ( )
19. 結節(しこり)や隆起したところ  
がある。 a. いいえ b. はい ( )

《診 断》

《結 果》

異常

無し

有り

[ 具体的指示、又は処置 ]

検査年月日 平成 年 月 日

診 断 医 \_\_\_\_\_ 印

〈参考資料〉

自動車等の運転を行う業務（自動車運転手）

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査

頭痛、腰痛、胃症状等

2. 眼の検査

視 力 右 ( ) 左 ( )

視野等

3. 聴器の検査

聴力等 右 左

4. 平衡機能の検査

5. 胃腸の検査

6. 血圧測定

7. 上肢、頸部・腰部の機能検査

〈参考資料〉

調理・配膳等のため食品を取り扱う業務

問	診	表
	所 属	
	氏 名	
	昭和	年 月 日生
1. 自覚症状等の検査 (頭痛、神経痛等)		
2. 伝染病の検査 (1月ごとに1回)	別に実施	
3. 寄生虫の検査 (2・3は実施済を確認すること)	別に実施	
4. 皮膚の検査 (洗剤による皮膚の炎症)		
5. 腰部の機能検査		

〈参考資料〉

強烈な紫外線、赤外線又は可視光線にさらされる業務

問	診	表
	所 属	
	氏 名	
	昭和	年 月 日生
1. 自覚症状等の検査 頭痛 有 無	眼痛等 有 無	
2. 眼及び皮膚の検査 視力 右 ( ) 左 ( )		
3. 皮膚の炎症等 有 無		

〈参考資料〉

V D T 従 事 者 調 査 表

所属 氏名 従事開始 年 月 日

以前に従事した機械作業名及びその期間			
現在従事している機械作業の種類及び作業時間	1 データ入力等作業	2 ワードプロセッサ	3 文書編集
	4 プログラム作成	5 CAD/CM作業	6 窓口業務
	7 予約業務	8 監視作業	9 その他

● あなたの最近の健康状態について、あてはまるところに✓をつけてください。

- |                                      |                                    |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 目がつかれる      | <input type="checkbox"/> ものが二重に見える |
| <input type="checkbox"/> 目がいたむ       | <input type="checkbox"/> 肩、頸がこる    |
| <input type="checkbox"/> 目がかすむ       | <input type="checkbox"/> いらいらする    |
| <input type="checkbox"/> 涙がでる        | <input type="checkbox"/> 頭が重い      |
| <input type="checkbox"/> 目が赤くなる      | <input type="checkbox"/> 頭がいたい     |
| <input type="checkbox"/> ものがちらついて見える | <input type="checkbox"/> 吐き気がする    |

● 以下の病気、その他で、以前にかかったり、現在かかっているものがありましたら✓を付けてください。

- 高血圧 低血圧 妊娠中 流産 早産 胃潰瘍 十二指腸潰瘍 胃弱  
肝臓の病気 腎臓の病気 糖尿病 貧血 自律神経失調症 不眠症 眼の病気  
耳の病気 難聴 むちうち症 その他 ( )

(注) 肝臓・腎臓・眼・耳の病気に✓を付けた人は、その病名 ( )

● あなたが現在目の疲れの原因と思うことで、次の項目中あてはまるものがありましたら○をつけてください。

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 1. 近くが見にくい            | 5. 作業時間が長すぎる |
| 2. メガネ(コンタクトレンズ)が合わない | 6. 休憩がとりにくい  |
| 3. 画面の文字が小さい          | 7. 寝不足である    |
| 4. 画面に物が映って見にくい       | 8. その他 ( )   |

実施年月日	問診検査結果	診断医師氏名印	事後措置指導区分	備考

(6) 平成5年度職員特別定期健康診断実施結果

検査項目 部局	有害薬品(1号)				紫外線(2号)				病原体(4号)				チェンソー(5号)				放射線				
	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員			
事務局・学生部 地域共同研究センター 保健管理センター 流域環境研究センター	1	1	1	100	0	0	0	0	0	7	7	7	100	0	0	0	0	1 1	1 1	4 2	
教育学部	6	6	6	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9 9	9 9	36 18	
医学部	2	2	2	100	0	0	0	0	0	236	195	390	83	0	0	0	0	55 55	52 52	205 100	
医学部附属病院	3	3	3	100	0	0	0	0	0	463	440	880	95	2	0	0	0	129 129	125 125	480 245	
工学部	29	17	17	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27 27	27 27	45 45	
農学部 大学院連合農学研究科 大学院連合獣医学研究科	19	16	16	84	0	2	2	2	100	0	7	7	12	100	1	4	4	4	34 34	34 33	136 64
教養部	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 1	1 1	4 2	
附属図書館	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
医療技術短期大学部	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
工業短期大学部	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	60	45	45	75	0	2	2	2	100	0	713	649	1,289	91	3	4	4	4	256 256	249 248	910 476

注：放射線の上段数字は問診及び皮膚の検査、下段数字は、血液の検査を示す。

調理配ぜんの上段数字は伝染病の検査、下段数字は寄生虫・皮膚及び腰部の機能検査を示す。

(2号)		理学療法士(4号)				深夜作業(6号)				自動車運転手(7号)				調理配せん(8号)				VDT作業従事者											
受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数								
%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	人	%	人							
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	2	2	2	100	0	0	0	0	0		0	5	5	5	100	0		
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	3	3	36	6	100	100	0	0	0	0			
95 95	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	3	3	3	100	0	20	20	240	40	100	100	0	24	24	24	100	1	
97 97	0 0	2	2	2	100	0	259	259	259	100	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
100 97	0 1	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	1	1	12	1	100	100	0	0	0	0	0	0	
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	12	12	12	100	0	
	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
97 97	0	2	2	2	100	0	259	259	259	100	0	5	5	5	100	0	24	24	288	47	100	100	0	2	41	41	41	100	1

### 3. 平成5年度保健管理センター利用状況（学生・職員）

区 分		学			
		学 部	大 学 院	医 短	
利 用 者 総 数	内 科 的 処 置	1,272 ( 60)	318 ( 12)	5	
	外 科 的 処 置	343 ( 14)	81 ( 4)		
	整 形 外 科 的 処 置	226 ( 14)	70 ( 2)		
	眼 科 的 処 置	18 ( 6)	6 ( 1)		
	耳 鼻 科 的 処 置	10 ( 3)	2		
	皮 膚 科 的 処 置	59 ( 4)	17		
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	33	10 ( 1)		
	精 神 神 経 科 的 処 置	315	7	2	
	泌 尿 器 科 的 処 置	2 ( 1)			
	婦 人 科 的 処 置	49 ( 1)	1		
	そ の 他	1,928	466	4	
	合 計	4,255 (103)	978 ( 20)	11	
利 用 の 内 訳	相 談	身 体 的 面	2,012	505	5
		精 神 的 面	315	7	2
		そ の 他	103	35	
		小 計	2,430	547	7
	救 急 処 置	創 部 処 置	348	82	
		湿 布	193	61	
		投 薬	776	248	2
		ベ ッ ド 休 養	46	2	
		そ の 他	10	1	
		小 計	1,373	394	2
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	385	33	1
		血 圧 測 定	99	14	
診 察		936	228	5	
そ の 他		700	230	2	
小 計		2,120	505	8	
救 急 薬 品 貸 出		115	4	1	
証 明 書 発 行		1,704	427	3	
そ の 他		6			
小 計	1,825	431	4		
延 件 数		7,748	1,877	21	
健 康 診 断 実 施 数 (実 人 数)		6,648	906	205	

注：（ ）内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す

生		職 員	そ の 他	合 計
工 短	計			
13 ( 1)	1,608 ( 73)	1,218 ( 53)	17 ( 1)	2,843 (127)
	424 ( 18)	115 ( 1)	10 ( 1)	549 ( 20)
1	297 ( 16)	149 ( 5)	1	447 ( 21)
1	25 ( 7)	6		31 ( 7)
	12 ( 3)	38 ( 1)	1	51 ( 4)
	76 ( 4)	110	7 ( 2)	193 ( 6)
	43 ( 1)	36		79 ( 2)
	324	17	6	347
	2 ( 1)	4		6 ( 1)
	50 ( 1)	7 ( 2)	2	59 ( 3)
192	2,590	36	2	2,628
207 ( 1)	5,451 (124)	1,736 ( 63)	46 ( 4)	7,233 (191)
15	2,537	1,683	38	4,258
	324	18	6	348
15	153	1	1	155
30	3,014	1,702	45	4,761
	430	70	10	510
1	255	41	3	299
3	1,029	1,246	12	2,287
	48	5		53
1	12	3		15
5	1,774	1,365	25	3,164
7	426	158	6	590
	113	358	5	476
6	1,175	604	23	1,802
7	939	322	9	1,270
20	2,653	1,442	43	4,138
	120	16	1	137
177	2,311	16		2,327
	6	3		9
177	2,437	35	1	2,473
232	9,878	4,544	114	14,536
137	7,896	734		8,630



平成5年度月別保健管理センター利用状況（学生）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
利用者 総数	内 科 的 処 置	156 ( 9 )	346 (11)	205 (19)	54 ( 4 )	21 ( 3 )	
	外 科 的 処 置	34 ( 1 )	39 ( 3 )	47 ( 3 )	30	12	
	整 形 外 科 的 処 置	14 ( 2 )	37 ( 2 )	33 ( 2 )	22	5	
	眼 科 的 処 置	1	4 ( 1 )	3 ( 3 )		2 ( 1 )	
	耳 鼻 科 的 処 置	3	1 ( 1 )				
	皮 膚 科 的 処 置	3	5 ( 1 )	12	5 ( 1 )	7	
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	3	5	9			
	精 神 神 経 科 的 処 置	8	19	128	5	1	
	泌 尿 器 科 的 処 置			1			
	婦 人 科 的 処 置	7	4	6	4	1	
	そ の 他	13	76	644	356	375	
	合 計	242 (12)	536 (19)	1,088 (27)	476 ( 5 )	424 ( 4 )	
利用者 の内 訳	相 談	身 体 的 面	221	441	316	115	48
		精 神 的 面	8	19	128	5	1
		そ の 他	2	2	28	23	22
		小 計	231	462	472	143	71
	救 急 処 置	創 部 処 置	41	42	39	30	15
		湿 布	18	34	28	22	5
		投 薬	103	87	85	47	19
		ベ ッ ド 休 養	4	6	4	3	1
		そ の 他		1	1		
		小 計	166	170	157	102	40
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	39	225	44	16	7
		血 圧 測 定		6	25	7	5
診 察		94	86	231	29	10	
そ の 他		94	91	111	25	14	
小 計		227	408	411	77	36	
救 急 薬 品 貸 出		7	18	14	24	12	
証 明 書 発 行		4	56	601	309	341	
そ の 他				1			
小 計	11	74	616	333	353		
延 件 数		635	1,114	1,656	655	500	
健 康 診 断 実 施 数		3,586	2,909				

注：（ ）内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
80 ( 3)	115 ( 5)	105 ( 3)	72 ( 1)	46 ( 1)	50 ( 1)	22	1,272 ( 60)
32	46 ( 1)	39 ( 2)	20 ( 1)	21	16 ( 1)	7 ( 2)	343 ( 14)
16 ( 1)	24 ( 1)	30 ( 3)	18 ( 1)	13 ( 1)	10 ( 1)	4	226 ( 14)
1	1	1	2	1	1 ( 1)	1	18 ( 6)
	1			4 ( 1)	1 ( 1)		10 ( 3)
3	4	12 ( 1)	3 ( 1)	2	2	1	59 ( 4)
4	2	3	5	2			33
9	11	10	91	4	4	25	315
			1 ( 1)				2 ( 1)
4	6	3	6 ( 1)	7	1		49 ( 1)
75	51	22	116	101	44	55	1,928
224 ( 4)	261 ( 7)	225 ( 9)	334 ( 6)	201 ( 3)	129 ( 5)	115 ( 2)	4,255 (103)
140	199	193	127	96	81	35	2,012
9	11	10	91	4	4	25	315
3	3	3		10	5	2	103
152	213	206	218	110	90	62	2,430
35	48	45	17	18	13	5	348
7	17	23	15	10	11	3	193
62	87	96	70	50	44	26	776
6	2	5	3	5	7		46
	1	2	4			1	10
110	155	171	109	83	75	35	1,373
14	9	16	12	3			385
25	8	7	4	3	8	1	99
59	102	89	127	27	37	45	936
44	66	71	66	56	41	21	700
142	185	183	209	89	86	67	2,120
8	7	3	8	1	4	9	115
64	41	15	107	89	33	44	1,704
		1	1	1	2		6
72	48	19	116	91	39	53	1,825
476	601	579	652	373	290	217	7,748
26	114	13					6,648

平成5年度月別保健管理センター利用状況（大学院）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
利用者 総数	内 科 的 処 置	40 ( 1 )	31 ( 4 )	36 ( 1 )	13 ( 1 )	7	
	外 科 的 処 置	4 ( 1 )	10 ( 1 )	9 ( 1 )	19 ( 1 )	9	
	整 形 外 科 的 処 置	9	1	5	6	3	
	眼 科 的 処 置			1		2	
	耳 鼻 科 的 処 置	1				1	
	皮 膚 科 的 処 置	2		1	2	3	
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	2	1	2			
	精 神 神 経 科 的 処 置		2	1		1	
	泌 尿 器 科 的 処 置						
	婦 人 科 的 処 置						
	そ の 他	9	33	187	69	36	
	合 計	67 ( 2 )	78 ( 5 )	242 ( 2 )	109 ( 2 )	62	
利用者 の内 訳	相 談	身 体 的 面	58	43	54	40	25
		精 神 的 面		2	1		1
		そ の 他	1	1	15	3	6
		小 計	59	46	70	43	32
	救 急 処 置	創 部 処 置	6	8	9	21	10
		湿 布	8	2	6	7	4
		投 薬	31	12	7	18	13
		ベ ッ ド 休 養	1				
		そ の 他		1			
		小 計	46	23	22	46	27
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	10	9	2		2
		血 圧 測 定			2	1	
		診 察	25	15	28	1	1
		そ の 他	23	20	15	18	13
		小 計	58	44	47	20	16
		救 急 薬 品 貸 出					
		証 明 書 発 行	8	32	172	66	27
		そ の 他					
小 計	8	32	172	66	30		
延 件 数	171	145	311	175	105		
健 康 診 断 実 施 数	616	116					

注：（ ）内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
26 ( 1)	56 ( 2)	30	24 ( 1)	19	20 ( 1)	16	318 ( 12)
8	14 ( 1)	4	3			1	81 ( 4)
15	9	14 ( 1)	4 ( 1)	2	1	1	70 ( 2)
	1		1	1 ( 1)			6 ( 1)
							2
1	1	1	2	1	3		17
		2		1		2 ( 1)	10 ( 1)
1	1		1				7
		1					1
20	20	4	6	19	46	17	466
71 ( 1)	102 ( 2)	56 ( 1)	41 ( 2)	43 ( 1)	70 ( 1)	37 ( 1)	978 ( 20)
50	81	52	34	24	24	20	505
1	1		1				7
2	2				2	3	35
53	84	52	35	24	26	23	547
7	12	4	4			1	82
11	8	10	3	1	1		61
26	25	33	23	21	21	18	248
		1					2
							1
44	45	48	30	22	22	19	394
6		3		1			33
7		1	1	1	1		14
22	43	26	21	14	19	13	228
19	32	23	16	15	19	17	230
54	75	53	38	31	39	30	505
	1						4
18	17	4	6	19	44	14	427
18	18	4	6	91	44	14	431
169	222	157	109	96	131	86	1,877
41	128	5					906

平成5年度月別保健管理センター利用状況（医療技術短期大学部）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
利用者 総数	内 科 的 処 置			1	1	
	外 科 的 処 置					
	整 形 外 科 的 処 置					
	眼 科 的 処 置					
	耳 鼻 科 的 処 置					
	皮 膚 科 的 処 置					
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置					
	精 神 神 経 科 的 処 置		2			
	泌 尿 器 科 的 処 置					
	婦 人 科 的 処 置					
	そ の 他					
合 計		2	1	1		
利用者 の内 訳	相 談	身 体 的 面			1	1
		精 神 的 面		2		
		そ の 他				
		小 計		2	1	1
	救 急 処 置	創 部 処 置				
		湿 布				
		投 薬				
		ベ ッ ド 休 養				
		そ の 他				
	小 計					
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査				
		血 圧 測 定				
		診 察		2	1	1
そ の 他			1	1		
小 計			3	2	1	
救 急 薬 品 貸 出						
証 明 書 発 行						
そ の 他						
小 計						
延 件 数			3	2		
健 康 診 断 実 施 数		205				

注：(1) ( )内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。  
 (2) 看護学校学生の健診45も含む。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
			1	1	1		5
							2
	1		3				4
	1		4	1	1		11
			1	1	1		5
							2
			1	1	1		7
			1	1			2
			1	1			2
					1		1
				1			5
							2
				1	1		8
	1						1
			3				3
	1		3				4
	1		5	4	2		21
							205

平成5年度月別保健管理センター利用状況（職員）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
利用者 総数	内 科 的 処 置	74 ( 2 )	63	107 ( 4 )	110 (10)	89 (14)	
	外 科 的 処 置	8	6	13	4	8	
	整 形 外 科 的 処 置	10	13 ( 1 )	17 ( 1 )	16 ( 1 )	12	
	眼 科 的 処 置	2			1		
	耳 鼻 科 的 処 置	14	5			3	
	皮 膚 科 的 処 置	15	7	12	14	7	
	歯科口腔外科的処置	3 ( 1 )	3	5	6	3	
	精神神経科的処置	2	1	2	1	1	
	泌尿器科的処置	1					
	婦人科的処置			2	1		
	そ の 他	2	1	4	10		
	合 計	131 ( 3 )	99 ( 1 )	162 ( 5 )	163 (11)	123 (14)	
利用者 の内 訳	相 談	身 体 的 面	127	97	156	152	122
		精 神 的 面	2	1	2	1	1
		そ の 他					
		小 計	129	98	158	153	123
	救 急 処 置	創 部 処 置	5	2	13	3	4
		湿 布	1	2	1	7	3
		投 薬	104	85	84	101	76
		ベ ッ ド 休 養			1		2
		そ の 他				1	
		小 計	110	89	99	112	85
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	12	8	25	16	12
		血 圧 測 定	21	19	44	29	25
診 察		35	17	49	55	40	
そ の 他		18	10	36	34	11	
小 計		86	54	154	134	88	
救 急 薬 品 貸 出			1	4	7		
証 明 書 発 行		2			3		
そ の 他							
小 計	2	1	4	10			
延 件 数		327	242	415	409	296	
健 康 診 断 実 施 数		54	324		219		

注：（ ）内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
115 ( 7)	132 ( 2)	99 ( 4)	113 ( 3)	109 ( 2)	109 ( 2)	98 ( 3)	1,218 ( 53)
11	12	9 ( 1)	16	6	11	11	115 ( 1)
17 ( 2)	15	6	8	12	15	8	149 ( 5)
1				1		1	6
8			1 ( 1)		4	3	38 ( 1)
16	2	6	9	9	6	7	110
1		2	1	2	4	6	36 ( 1)
1	1	1	2	2	1	2	17
					2		4
			2 ( 1)	2 ( 1)			7 ( 2)
4	2	5	2	2		4	36
175 ( 9)	164 ( 2)	128 ( 5)	154 ( 5)	145 ( 3)	152 ( 2)	140 ( 3)	1,736 ( 63)
170	161	122	150	141	151	134	1,683
1	1	2	2	2	1	2	18
		1					1
171	162	125	152	143	152	136	1,702
10	9	7	6	3	4	4	70
6	8	2	3	3	4	1	41
117	113	92	112	110	138	114	1,246
				1		1	5
				1	1		3
133	130	101	121	118	147	120	1,365
13	13	9	15	15	9	11	158
44	40	33	31	27	25	20	358
65	65	50	52	57	69	50	604
39	40	27	16	26	43	22	322
161	158	119	114	125	146	103	1,442
	1	2		1			16
1	1	2	2	1		4	16
3							3
4	2	4	2	2		4	35
469	452	349	389	388	445	363	4,544
	99	38					734



## II 「健康のしおり」の発刊について

保健管理センターでは、昭和57年2月に「健康のしおり－健康管理－」を創刊号として発行して以来、学生が日常生活をしていく上に必要かつ一般的でしかも身近な問題を取り上げ、それを症状別・臓器別・疾病別等に分け、わかりやすく編集している。既に29号まで刊行し、学生及び教職員に配布して好評を得てきた。今回も前回に引続き健康のしおり32・33号を発行し配布するとともに、今後も引続き発行する予定である。

### 健康のしおり

1. ー健康管理ー
2. ー健康づくりー
3. ー心の健康ー
4. ーかぜ症候群ー
5. ー頭痛ー
6. ー尿検査で、尿糖（＋）といわれたらー
7. ー心臓の話ー
8. ー腹痛についてー
9. ー心雑音及び心音についてー
10. ー動悸についてー
11. ー尿潜血（＋）といわれたらー
12. ー蛋白質（＋）といわれたらー
13. ー血圧についてー
14. ーアルコールと消化器ー
15. ーアルコールと消化器（Ⅱ）ー
16. ー糖尿病－治療についてー
17. ー胃を悪くした時の話ー
18. ー糖尿病－治療についてーその2
19. ー甲状腺についてー
20. ー高血圧についてー
21. ーコレステロールと中性脂肪ー
22. ー狭心症と心筋梗塞ー
23. ー花粉症についてー
24. ー胃集団検診受診の勧めー
25. ーカルシウムと骨粗しょう症ー

26. -胃癌の治療（最近の動向）-
27. -便秘について-
28. -ウイルス肝炎と肝臓-
29. -エイズ（AIDS）について-
30. -肥満について-
31. -動脈硬化について-
32. -タバコについて-
33. -気管支喘息-

－ タバコについて －

保健管理センター助手 白木 尚

タバコ 皆さんの中にも1日に1箱も2箱もまるで人間蒸気機関車のようにもくもくと煙を出しているタバコ大好き人間の方がいらっしゃると思います。また、タバコの煙をほんの少し吸い込んだだけでも気分の悪くなるタバコ大嫌い人間の方も少なからずいらっしゃると思います。このタバコ、もともとはカリブ海に浮かぶ西インド諸島の原住民が植物の葉に火をつけてすっているのを1492年コロンブスがヨーロッパに持ち帰ったことに始まります。最初は病気を治す薬として珍重されましたがやがてファッションとしてヨーロッパ各国及びそれらの国々の植民地に広まっていきました。日本には1543年遭難して種子島に流れ着いたポルトガル人により鉄砲といっしょに伝来したといわれています。やはり最初は病気を治す薬として使われていましたが、江戸時代には嗜好品として庶民に流行しました。明治になるとタバコ産業は軍事資金の調達のために国営産業となりましたが、大平洋戦争後は日本専売公社が発足し国の専売品として売られていました。1985年日本専売公社はJT（日本たばこ産業）として民営化されたのはまだ記憶に新しいことと思います。

タバコの煙には約4,000種類の化学物質が含まれ、このうち200種類程度のものが人体に有害といわれています。主な有害物質としてニコチン、タールなどの粒子成分と、一酸化炭素、アルデヒドなどの気体成分とがあり、このうちタールに含まれるベンツピレンという物質は発ガン性が高いといわれています。また、ニコチンや一酸化炭素は動脈硬化を促進し狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患を引き起こしたり、血管の収縮や胃液の分泌を亢進させ、胃十二指腸潰瘍を引き起こしたりします。さらにアルデヒドは刺激性が強く、気道粘膜を刺激し肺気腫、慢性気管支炎などの呼吸器疾患を引き起こしたりします。

タバコの煙は、吸い口から吸い込まれる煙（主流煙）と、先からたちのぼる煙（副流煙）とがあり、それぞれの成分を比較すると、副流煙の方が主流煙より有害物質が約2～4倍多く含まれています。

タバコを長期間吸い続けると、その結果多くのガンにかかりやすくなるのが最近の疫学統計により次第に明らかにされつつあります。タバコによるガンは、肺ガン、口腔ガン、咽頭ガン、喉頭ガン、食道ガン、胃ガン、肝臓ガン、膵臓ガン、膀胱ガンなどがあります。このうち口腔ガン、咽頭ガン、食道ガン、胃ガン、肝臓ガン、膵臓ガン、膀胱ガンについては、喫煙者は非喫煙者に比し、およそ2～3倍発生頻度が高く、肺ガンでは約5倍、喉頭ガンにいたってはなんと30倍も発生頻度が高くなっています。また狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患でも、およそ2倍発生頻度が高いという結果が出ています。

WHO（世界保健機構）の報告によれば、タバコが原因で種々の病気に罹り死亡している人は、全

世界で年間約 300 万人といわれ、これは一日 8,000 人死亡している事になります。しかしながら、今まで延べてきた数字はあくまで統計学上の数字であり、タバコを吸い続けるとガンになって死ぬということではありません。ヘビースモーカーの人でもガンにならない人もいますし、タバコを一本も吸わない人でも肺ガンで死ぬ人もいます。ですがタバコを吸っている人は今まで述べてきた種々の病気になりやすい傾向にはあるわけで『私はガンになってもいいから好きなタバコはやめない』という信念を持っている人は個人の自由ですので、無理にはタバコをやめろとは申しませんが、くれぐれも他の人の迷惑にならないように吸っていただくようお願いします。



なお、これらのことについてさらに詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいかわからないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受け付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812

## － 気 管 支 喘 息 －

保健管理センター助手 石 森 正 敏

### 1. 気管支喘息とは

気管支喘息は咳や痰が出て、呼吸が苦しくなる「喘息発作」を繰り返す病気です。全人口の約5%の人がこの病気にかかっているといわれ、食生活や環境の変化と共に年々増加傾向にあります。一般に小児に発症する事が多い病気で、約半数は成長する過程で自然に治ってしまいましたが、残りの約半数は大人になっても治りません。また、大人が突然気管支喘息にかかることも珍しいことではありません。

### 2. 気管支喘息の症状

喘息発作の症状は次のようなものです。

〈喘鳴〉発作が起きるとほとんどの患者さんで、呼吸にともなうゼイゼイ、ヒューヒューといった音（喘鳴）がするようになります。発作の軽いうちはほとんど自覚しない場合もありますが、発作がひどくなるとかなり大きな音となり、離れていても聴こえるようになります。

〈呼吸困難〉発作が強くなると息が苦しく横になっていられなくなり、座って前かがみの呼吸（起坐呼吸）をするようになります。

〈咳・痰〉咳や粘っこい痰をとまいます。

このような発作は、春や秋などの季節の変わり目に多く、また、時間的には、夜半から早朝にかけて多く起きます。ひどい発作の場合、患者は強い呼吸困難を訴え起坐呼吸を行い喘鳴はむしろ小さくなり、チアノーゼ（爪や唇などが紫色になる）を呈します。この際、適切な治療を受けないと意識障害に陥り死亡する場合があります。呼吸困難になっても喘息で死亡するようなことはないと考えている人も少なくないようですが、年間5,000～6,000人が喘息で亡くなっています。症状があったら、決して侮らず、すぐに医師を受診し継続的な治療を受ける必要があります。

### 3. 気管支喘息の発作の予防・治療

気管支喘息の発作は、免疫の働きが過剰に反応するアレルギーにより起こると考えられています。呼吸の際、喘息を引き起こす誘因となる物質を吸い込むと、気道にアレルギー反応が起こり炎症を起こします。炎症を起こした気道は過敏になっており、ちょっとした刺激で気道の筋肉が収縮し空気の通りが悪くなり、肺へ十分な酸素がいかななくなるため、呼吸困難を生じます。誘因としては、ダニやほこり、タバコの煙、風邪などのウイルス感染、食品添加物などが考えられています。発作の予防法としては、これらの誘因をなるべく避けるようにすることが重要で、こまめに掃除をする。ダニが発生しやすいじゅうたんなどを使用しない、などに気を付けます。また、成人の喘息患者の

約1割の人でバファリンなどの抗炎症薬（痛み止めや解熱剤）で発作が起きることがあるので、このような薬を服用する際には特に注意が必要です。

治療法としては、従来、気管支拡張剤や抗アレルギー剤の内服、注射、吸入などが用いられています。また、強い抗炎症効果のあるステロイド剤を吸入し発作を防ぐことも一般的になってきています。いずれにしても、発作の起きたときだけ受診するのではなく継続的な治療を受けることが非常に重要です。



なお、これらのことについてさらに詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいかわからないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受け付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812

### Ⅲ 報 告 ・ 調 査

#### 1. 健康診断受診率について

定期健康診断の受診率は、昭和57年度が92.7%であった。それが、だんだん悪くなり、昭和62年度は、62.3%となった（表1・2・3、図1・2）。

平成元年度から受診を促すため各学部の協力を得て資料1を各学部に掲示するとともに、資料1・2を学生一人一人に配布した。また、各学部の教官及び事務職員の絶大なる協力が得られた結果、平成5年度は94.6%までに回復した。今後も努力して行きたいと考えているので協力をお願いしたい。

#### 定 期 健 康 診 断 受 診 率

表 1 学 部 別

学部 年度	教育学部	医学部	工 学 部		農学部	教養部	全学平均	備 考
			昼 間	夜 間				
53	93.8%	92.9%	95.7%	—%	95.1%	93.3%	93.6%	
54	94.1	98.4	90.3	—	93.3	93.2	93.5	共通一次試験開始
55	93.3	95.0	88.7	—	95.7	93.4	92.8	
56	95.4	96.0	89.8	—	92.6	90.1	91.5	
57	94.1	83.7	91.5	—	98.0	93.1	92.7	
58	94.8	82.0	87.6	—	93.7	86.1	88.4	
59	89.8	73.9	86.4	—	90.1	87.9	87.8	各学部等の校舎で実施
60	95.5	75.6	86.7	—	91.1	74.7	81.3	統合移転し保健管理センターで実施
61	89.0	61.0	78.7	—	90.9	70.2	75.9	
62	76.8	42.0	62.5	—	86.5	52.1	62.3	各学部等の協力なし
63	81.3	47.0	67.3	—	70.9	58.7	63.5	
元	86.8	48.6	87.2	—	84.6	67.3	74.3	受診促進のための資料配布
2	95.0	47.7	91.5	—	89.7	92.9	89.3	大学入試センター試験開始
3	94.0	77.9	91.4	—	97.4	95.7	93.5	
4	97.4	91.4	93.1	90.2	98.0	95.9	95.5	受診促進のための資料配布
5	95.0	94.4	94.7	83.0	95.9	—	94.6	各学部等の協力あり

※ 大学院、医療技術・工業短期大学部を除く

表 2 学 年 別

年度 \ 学年	1	2	3	4	5	6	全学平均	備 考
53	96.2%	90.5%	95.0%	94.6%	— %	— %	93.6%	
54	97.9	88.8	91.5	93.6	—	—	93.5	
55	96.9	90.1	91.9	92.5	—	—	92.8	
56	96.7	83.7	92.7	92.5	—	—	91.5	
57	94.3	91.9	95.9	92.4	—	—	92.7	
58	95.3	78.6	90.2	93.3	—	—	88.4	
59	95.3	81.3	83.8	92.6	—	—	87.8	
60	77.6	72.6	88.0	93.9	—	—	81.3	
61	81.5	59.7	81.4	89.3	—	—	75.9	
62	67.6	45.0	56.7	87.4	—	—	62.3	
63	77.5	41.3	60.2	84.4	—	—	63.8	
元	85.9	50.0	79.6	84.8	46.8	88.7	74.3	
2	97.4	88.6	91.0	84.5	56.8	93.7	89.3	
3	97.5	94.1	96.1	87.4	66.5	96.0	93.5	
4	98.1	93.7	97.5	93.7	83.5	99.1	95.5	
5	97.2	92.7	96.8	92.2	90.9	98.3	94.6	

※ 大学院、医療技術・工業短期大学部を除く

表 3

年度 \ 学年	大 学 院	工業短期大学部	医 療 技 術 短 期 大 学 部	備 考
53	89.2 %	59.8 %	—	
54	94.6	63.8	—	
55	89.4	61.1	—	
56	93.3	69.4	—	工学部移転開始
57	94.3	67.5	—	
58	87.0	66.7	—	
59	85.0	66.2	—	
60	83.7	67.4	—	統合移転し保健管理センターで実施
61	80.9	70.4	—	
62	86.3	70.6	—	各学部等の協力なし
63	80.4	72.5	—	
元	83.4	67.7	—	受診促進のための資料配布
2	82.5	68.2	—	受診促進のための資料配布 各学部等の協力あり
3	87.0	75.2	—	
4	83.9	77.8	100.0 %	
5	81.9	75.0	100.0 %	



図1 定期健康診断受診率（学部別）

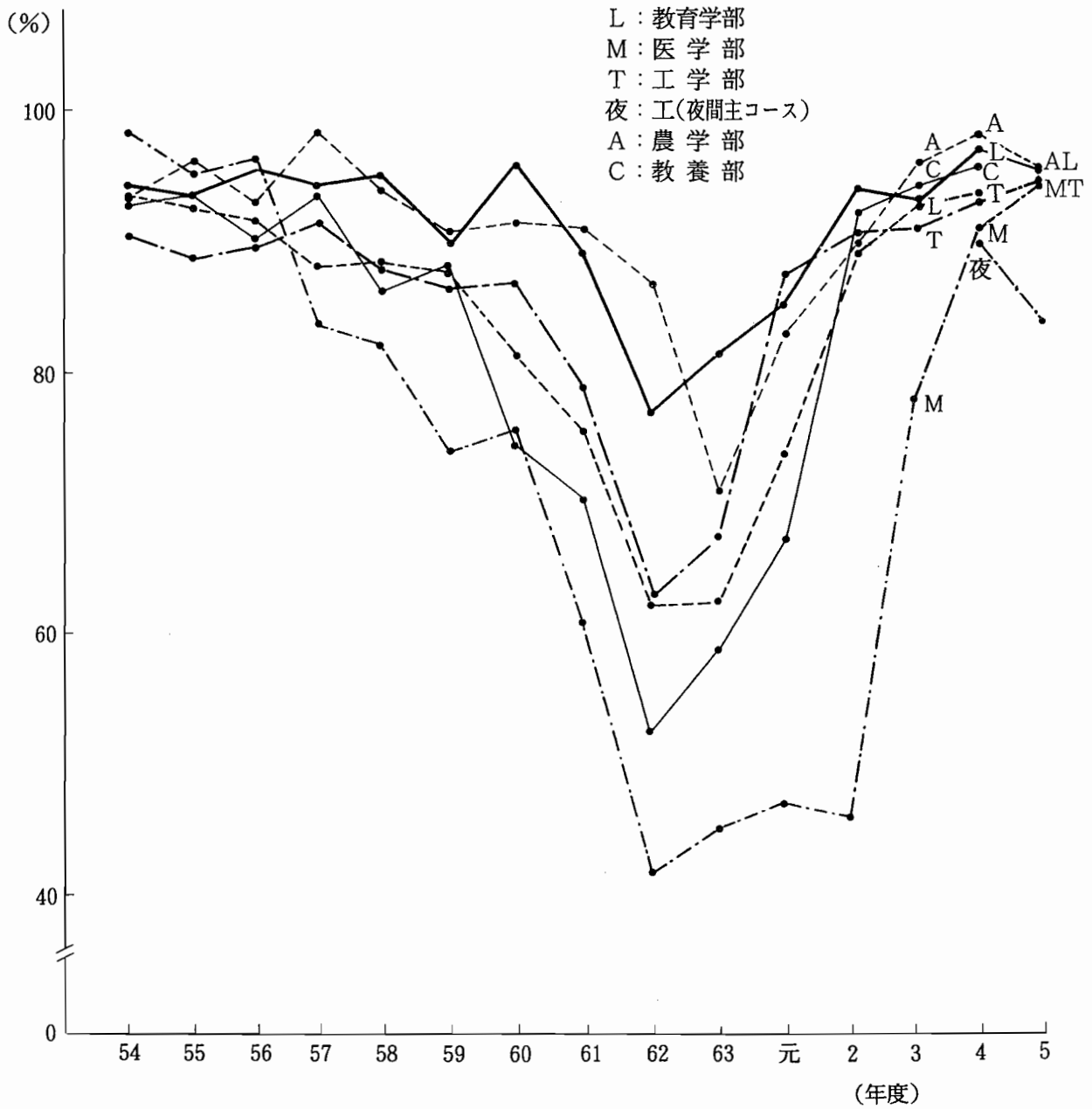
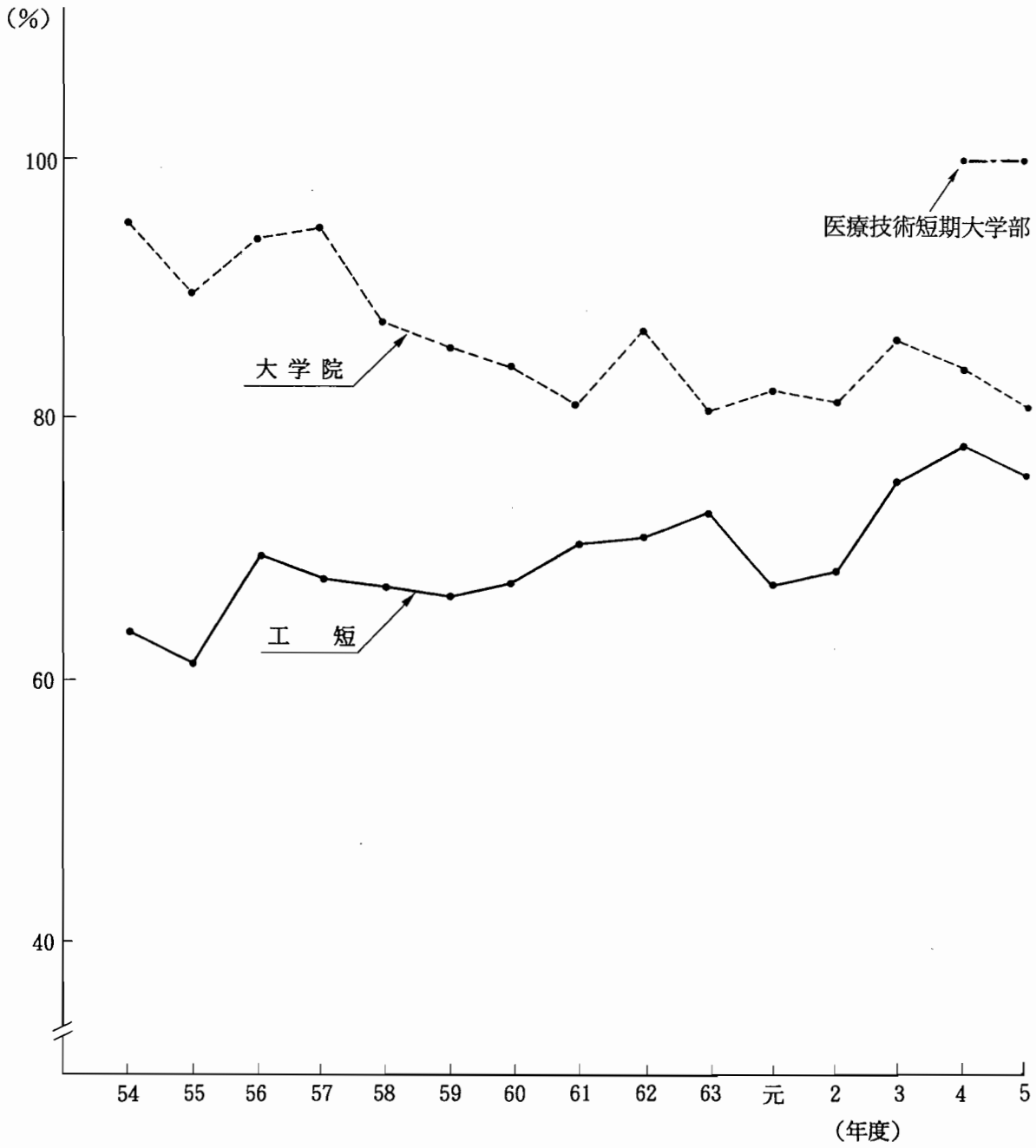


図2 定期健康診断受診率



平成元年度から学生全員にチラシ（〈資料1〉、〈資料2〉）を配布し、定期健康診断の受検率向上の努力をしている。

〈資料1〉

### 定期健康診断について

平成5年度の定期健康診断を別紙のように実施します。

日程等よく確かめて必ず受けるようにして下さい。

定期健康診断を受けない学生は、健康診断書等の発行が出来ません。

また、指定日に受けられない学生は、都合の良い日（健康診断日を確認すること）に受けて下さい。

保健管理センター

平成5年度 定期健康診断実施日程表

健康診断日	曜日	対 象	実 施 場 所	実 施 時 間
4・15	木	教育学部（4年・特殊専攻・その他） 工院前期2年	保健管理センター	13：00～16：00
4・16	金	農学部（4～6年）・連合農・連合獣医（全）	〃	〃
4・20	火	工学部（4年）	〃	〃
4・21	水	教養部（2年）	〃	〃
4・27	火	農学部（3年）・農院（修士全） 工院後期（全）	〃	〃
4・28	水	教養部（2年教育）・その他・工院前期1年	〃	〃
4・30	金	工学部（夜間主コース1・2年） 工短（3年）	〃	17：30～19：30
5・6	木	教育学部（3年・その他） 医学部・農学部（1年・その他）	〃	13：00～16：00
5・11	火	医学部（3～6年）・医院（全）・看学	医 学 部	11：00～14：00
5・12	水	教養部（2年）	保健管理センター	13：00～16：00
5・14	金	工学部（3年・その他）	〃	〃
5・18	火	医療短大（1・2年）	北 野 町	11：00～13：00
5・19	水	工学部（1年）	保健管理センター	13：00～16：00
5・26	水	教育学部（1年）・その他	〃	〃

注：学生の検査項目…身長、体重、視力検査、尿検査（蛋白・糖）、胸部X線間接撮影、内科検診

# 健康診断は何のためにするのでしょうか？

- 目的
1. 現在の健康状態を把握するため
  2. 健康の大切さを再認識するため
  3. 健康を維持・増進し、勉学の能率をあげるため
  4. 病気、身体の異常を早く発見し、早く治すため

★ 注意（早く健康診断が終了するために協力しましょう）

- ※ 健康診断を受けなかった学生には、奨学生出願・競技会出場・免許取得・大学院進学・就職などに際し、必要な健康診断書が発行できないこととなりますので、十分に注意して下さい。
- ※ 受検当日には、必ず学生証を携帯して、係員に健診済の印を（レントゲン撮影時）押してもらおうようにして下さい。
- ※ 女子学生は、薄い白のTシャツで飾り（ワンポイント、ラメ、ボタンなど）のついていないものを着用して健康診断を受けて下さい。
- ※ ネックレスなどは、必ずはずしてから健康診断を受けて下さい。
- ※ 髪の毛の長い人は、必ず束ねて上へ上げてから健康診断を受けて下さい。

## あなたはだいじょうぶ？ 肥満度チェック

1. まず標準体重を出してください。

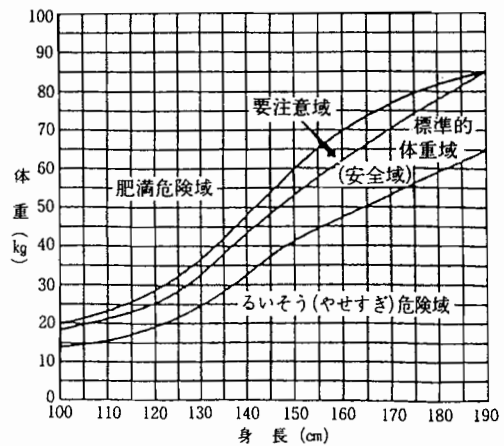
$$\text{あなたの身長} - 100 \times 0.9 = \text{あなたの標準体重}$$

2. 次に肥満度チェックの計算をしてください。

$$\frac{\text{あなたの現在の体重} - \text{あなたの標準体重}}{\text{あなたの標準体重}} \times 100 = \text{あなたの肥満度 \%}$$

さて、いかがでしたか？ マイナス（やせている）ですか、プラス（太っている）ですか？ 20代から体重にあまり変化のない方は心配ありませんが、最近太りはじめて肥満度が10%~20%の方は、食事をコントロールして10%以内にしたいたいです。そして、肥満度20%以上の方は、早急に食生活を変える必要があります。20%以上の人の成人病発生率はとても高いのです。健康な人生を楽しむためには、ウェイト・コントロールを無視するわけにはいかないのです。

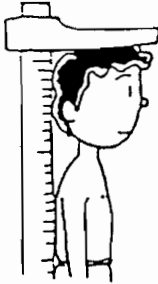
### ■あなたの体重は？



厚生省栄養課「肥満指導の手びき」より

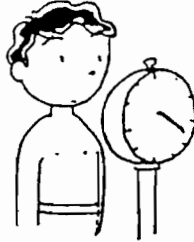
## 1. 自分の身体を知ろう

### ● 身長



どれくらい背が伸びているかを確認するため。背筋を伸ばす。

### ● 体重



体重が異常に増えたり減ったりしているのは、健康の注意信号です。

### ● 視力検査



目はちゃんと見えるか。裸眼視力はどれだけか、矯正視力（メガネ・コンタクト）は適当であるかを調べます。

### ● 内科診察



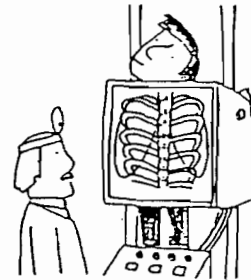
栄養・背骨・皮膚・心臓・肺などに病気や異常がないか調べます。

### ● 尿検査



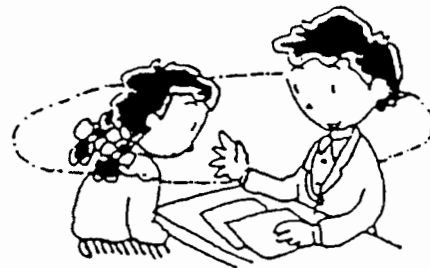
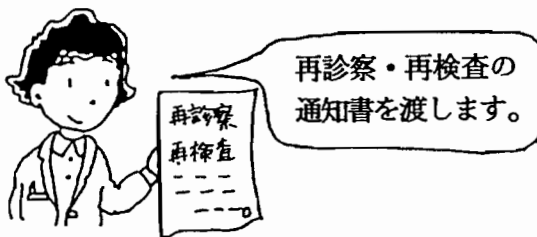
腎臓病・糖尿病などにかかっていないかを調べます。

### ● 胸部X線撮影



結核にかかっていないか、心臓に異常がないかなどを調べます。

## 2. 問題点が見つかったら、解決策を考えよう



※ 再検診・再検査の通知書もらった人は、指定日に保健管理センターへ来て、診察、検査を必ず受けて下さい。

他の医療機関へは行かないで、まず、保健管理センターへ来て、保健指導・診察などを受け、生活改善に努めて下さい。必要に応じて医療機関も紹介します。

## 健康診断実施について

岐阜大学（平成5年、5. 1）

### I

- 1) 健康診断：1. レントゲン検査（胸部間接撮影）  
2. 身体計測（身長・体重・視力）  
3. 尿検査（学生、教職員共ウリスティックス試験紙使用）  
4. 血圧測定（教職員は全員）  
5. 内科診察  
6. 血清総コレステロール検査、中性脂肪検査、貧血検査、肝機能検査（教職員の35才と40才以上）  
7. 便潜血（教職員の40才以上）  
8. 心電図（教職員の35才と40才以上）  
9. 胃検診（教職員の40才以上）

- 2) 再検査：1. レントゲン検査：要精密検査を指示された者－胸部直接撮影・赤沈・診察など  
2. 尿検査

蛋白尿：初回検査(±)以上の者。早朝尿・来室時尿の検査を行う

注：クリニテック（尿分析器）(±) (+)・スルホ(±) (+)・スルホ後加熱(-)(±)・煮沸(-)(±)・潜血(-)(±)は放置（蛋白尿について指導をする）

※ 前回要観察に指示されている者は、別に保健管理医の指導を受けるようにすすめる 糖尿：初回検査(±)以上の者

注：クリニテック(尿分析器)・テステープ・血糖検査を行い、保健管理医の指示によりGTTを行なう。その結果は、保健管理医の指導を受けるように勧める

3. 血圧測定：教職員⇔最高血圧 160以上 90以下・最低血圧 95以上の者  
4. 内科診察：再診察・心電図などを指示された者

診察・心電図を行い保健管理医の指導を受けるようにすすめる

再検査の結果、精密検査の必要な者には、検査結果を記入した依頼書を発行、医療機関への受診をすすめる。その結果により、その後の保健指導（継続観察）を行う

- II 特別健康診断：1. RI・放射線・病原体・チェンソー等取扱者・特定有害業務従事者等・給食等関係者・タイピスト・理学療法士・夜勤者・自動車運転手・VDT作業従事者などに該当する学生・教職員に対し、所定の問診・診察・検査を行う  
2. これらの結果については、保健管理医の指導を受けるように勧め、精密検査の必要な者には、検査結果を記入した依頼書を発行、医療機関への受診を勧める。その結果により、その後の保健指導（継続観察）を行う

- III 新入生健康調査・個別面接：1. 健康管理カード・UPI・面接時の印象などから新入生の心身の健康状態を把握する

2. これらの総合判定により要再面接者に再面接を行う

### 3. 平成5年度 休学・退学・除籍者調べ

休学者

(学部、工業短期大学部)

学部別	教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
病気の ため	精神障害	1			1	2	
	結核						
	その他			1		1	
	小計	1	0	1	1	3	
一身上の都合	20	3	41	7	71	1	
家庭の都合			1	1	2		
勤務の都合							
その他							
合計	21	3	43	9	76	1	

(大学院)

学部別	医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
病気の ため	精神障害						
	結核						
	その他						
	小計						
一身上の都合	4	6	3	13	2	3	
家庭の都合							
勤務の都合							
その他							
合計	4	6	3	13	2	3	

## 退学者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他							
	小計							
一身上の都合		11	1	31	7	50	4	
家庭の都合							1	
勤務の都合				1		1	1	
その他								
小計		11	1	32	7	51	6	
合計		11	1	32	7	51	6	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他					1		
	小計					1		
一身上の都合		5	6	9	20		4	
家庭の都合								
勤務の都合								
その他								
小計		5	6	9	20	0	4	
合計		5	6	9	20	1	4	



除籍者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
死亡	病 気							
	事 故							
	自 殺							
	そ の 他							
	小 計							
そ の 他		1		2		3	2	
合 計		1	0	2	0	3	2	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
死亡	病 気							
	事 故							
	自 殺							
	そ の 他							
	小 計							
そ の 他								
合 計								

該当者なし

## IV 保健管理センター規則等

### 1) 岐阜大学保健管理委員会規則

(趣旨)

第1条 岐阜大学（岐阜大学医療技術短期大学部（以下「医療技術短期大学部」という。）及び岐阜大学工業短期大学部（以下「工業短期大学部」という。）を含む。以下「本学」という。）における学生及び職員の保健管理に関する基本的な事項を審議するため、本学に岐阜大学保健管理委員会（以下「委員会」という。）を置き、委員会に関し必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(組織)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

一 学長

二 各学部長、教養部長、大学院連合農学研究科長、大学院連合獣医学研究科長、医療技術短期大学部部長及び工業短期大学部部長

三 医学部附属病院長

四 保健管理センター所長

五 事務局長

六 学生部長

七 その他学長が必要と認める者

2 前項第7号に規定する委員は、学長が委嘱し、その任期は1年とし、再任を妨げない。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

一 保健管理の基本方針に関する事項

二 環境衛生の維持改善に関する事項

三 保健管理センターの組織及び運営に関する重要事項

四 保健管理センターの所長及び教官の人事に関する事項

五 その他保健管理に関する重要事項

2 前項第4号に掲げる事項について審議する場合には、前条第1項第5号及び第7号に規定する委員を除くものとする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、学長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させることができる。

(会 議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。

(専門委員会)

第7条 委員会は、特定の事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員は、委員長が委嘱する。

(幹 事)

第8条 委員会に幹事を置き、庶務部長及び学生部次長をもって充てる。

2 幹事は、委員会の事務を処理する。

附 則

この規則は、昭和49年7月16日から施行する。

附 則

この規則は、平成元年6月22日から施行し、この規則による改正後の規則の規定は平成元年5月29日から適用する。

附 則

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成3年10月1日から施行する。

## 2) 岐阜大学保健管理センター規則

(趣 旨)

第1条 岐阜大学保健管理センター（以下「保健管理センター」という。）は、岐阜大学（岐阜大学医療技術短期大学部（以下「医療技術短期大学部」という。）及び岐阜大学工業短期大学部（以下「工業短期大学部」という。）を含む。以下「本学」という。）における学生及び職員の心身の健康の保持増進を図るものとし、保健管理センターの組織及び運営に関し必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(業 務)

第2条 保健管理センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 学内の保健計画の立案について指導援助すること。

- 二 定期及び臨時の健康診断の業務を行うこと。
- 三 健康相談に応じること。
- 四 救急処置を行うこと。
- 五 健康診断の事後措置等健康の保持増進について必要な指導を行うこと。
- 六 学内の環境衛生及び伝染病予防について指導援助すること。
- 七 保健管理の充実向上のための調査・研究を行うこと。
- 八 その他健康の保持増進について必要な専門的業務を行うこと。

(組 織)

第3条 保健管理センターに次の職員を置く。

- 一 所長
- 二 保健管理医
- 三 カウンセラー
- 四 技術職員
- 五 事務職員

(分 室)

第4条 保健管理センターには、必要に応じ分室を置くことができる。

- 2 分室に関し必要な事項は、別に定める。

(所長及び保健管理医等)

第5条 所長は、本学の教授をもって充て、保健管理センターの業務を掌理する。

- 2 保健管理医及びカウンセラーは、本学の教官をもって充て、保健管理に関する専門的業務を行う。
- 3 前2項に規定する所長及び教官の選考に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会)

第6条 保健管理センターに保健管理センター運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- 2 委員会は、所長の諮問に応じ、保健管理センターの運営に関する具体的な方策その他必要な事項を審議する。

(委員会の組織)

第7条 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 一 所長
- 二 学生部長
- 三 保健管理医
- 四 カウンセラー
- 五 学生相談室員

六 学校医

七 各学部、教養部及び工業短期大学部から選出された教官 各1人

八 庶務部長

九 学生部次長

十 その他委員会が必要と認める者

2 前項第7号及び第10号に規定する委員は、学長が委嘱し、その任期は、1年とし、再任を妨げない。

(会議)

第8条 所長は、委員会を招集し、その議長となる。

(事務)

第9条 保健管理センターに関する事務は、当分の間、学生部厚生課において処理する。

附 則

1 この規則は、昭和49年7月16日から施行する。

2 第2条の規定にかかわらず、当分の間、同条第2号に規定する業務のうち職員に係る部分については庶務部人事課、学生に係る部分については学生部厚生課において、それぞれ処理するものとする。

附 則

この規則は、昭和55年12月18日から施行し、昭和55年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成3年10月1日から施行する。



4) 保健管理医・学校医及び学生相談室員の担当日時

柳戸地区 岐阜市柳戸1番1

〈0582〉30-1111

曜日	担当者	専門科目	担当時間
月	Ⓔ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	Ⓔ 白木助手	内科	9:00～17:00
	Ⓔ 石森助手	内科	9:00～17:00
	Ⓜ 馬路教授	食物学	13:00～15:00
火	Ⓔ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	Ⓔ 白木助手	内科	9:00～17:00
	Ⓔ 石森助手	内科	9:00～17:00
	Ⓜ 三井教授	体育実技	9:00～12:00
	Ⓜ 返田教授	心理学	13:00～15:00
水	Ⓔ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	Ⓔ 白木助手	内科	14:00～17:00
	Ⓔ 石森助手	内科	9:00～17:00
	Ⓜ 橘助教授	教育心理学	10:00～12:00
	Ⓜ 松岡助教授	保健体育	13:00～15:00
	Ⓜ 鷹津助手	内科	9:00～12:00 13:00～15:00
	Ⓜ 永島医員	内科	12:00～14:00 14:00～16:00
木	Ⓔ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	Ⓔ 白木助手	内科	9:00～17:00
	Ⓜ 平野医師	内科	13:00～15:00
金	Ⓔ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	Ⓔ 白木助手	内科	14:00～20:00
	Ⓔ 石森助手	内科	9:00～19:30

毎週金曜日（本学の休学日の金曜日は除く）は、午後8時まで開設しています。

司地区 岐阜市司町40

〈0582〉65-1241

曜日	担当者	専門科目	担当時間
月	Ⓜ 酒井助手	外科	13:00～14:00
	Ⓜ 杉山助手	眼科	15:00～16:00
火	Ⓜ 今枝助教授	放射線科	13:00～14:00
	Ⓜ 水田助手	耳鼻咽喉科	13:00～14:00
水	Ⓜ 村瀬助手	内科	9:00～13:00
木	Ⓜ 小出教授	神経精神科	10:00～12:00
金	Ⓜ 和田講師	整形外科	13:00～14:00

- ・ 司地区での診療・相談を希望する者は、必ず事前に保健管理センター又は、医学部学務課厚生係に申し出て係員の指示に従ってください。

※ 保健管理医はⒺ・学校医はⓂ・学生相談室員はⓂで示す。

5) 関 係 職 員 (平成5年度)

○保健管理委員会委員

(平成 5. 7. 1 現在)

学	長	加	藤	晃
教 育 学 部	長	松	岡 三	良
医 学 部	長	松	永 隆	信
工 学 部	長	佐々木		堂
農 学 部	長	園	田 洋	次
教 養 部	長	松	田 之	利
大学院連合農学研究科	長	仲	野 良	紀
大学院連合獣医学研究科	長	金	城 俊	夫
医療技術短期大学部	部長	武	内 章	二
工業短期大学部	部長	平	松 宏	一
医学部附属病院	長	山	田	弘
保健管理センター	所長	田	中	實
事 務 局	長	竹	田	弘
学 生 部	長	水	崎 節	文

○保健管理センター運営委員会委員

(平成 5.11. 1 現在)

保健管理センター	所長	田	中	實
学 生 部	長	水	崎 節	文
保 健 管 理 医		田	中	實
”		白	木	尚
”		石	森 正	敏
教 育 学 部 教 授		渡	邊 義	行
”		馬	路 泰	藏
”		三	井 淳	藏
教 育 学 部 助 教 授		橘		良 治
医 学 部 教 授		土	肥 修	司
工 学 部 教 授		高	橋 康	隆
農 学 部 助 教 授		阿	閉 泰	郎
教 養 部 教 授		矢	入 憲	二



教 養 部 教 授	返 田	健
” 助 教 授	松 岡	敏 男
工 業 短 期 大 学 部 教 授	井 上	肇 子
医 療 技 術 短 期 大 学 部 教 授	山 本	典 孟
医 学 部 助 教 授	今 枝	久 登
” 助 手	鷹 津	和 啓
” ”	杉 山	久 介
” ”	水 田	聡 彦
” ”	酒 井	全 栄
” ”	村 瀬	寿 良
医 学 部 附 属 病 院 講 師	和 田	一 高
” 医 員	永 島	弘
庶 務 部 長	佐 竹	夫 步
学 生 部 次 長	横 山	弘
開 業 医	平 野	

○保健管理センター

所 長 (併)	セ ン タ ー 教 授	田 中	實
保 健 管 理 医	教 授	田 中	實
”	助 手	白 木	尚
”	”	石 森	正 敏
	看 護 婦	山 中	栄 子
	”	丹 羽	美 穂 子
	”	栗 本	良 子
	保 健 婦	古 澤	洋 子

(柳戸地区)

学 生 相 談 室 員	教 育 学 部 教 授	馬 路	泰 藏
”	” 教 授	三 井	淳 藏
”	” 助 教 授	橘	良 治
”	教 養 部 教 授	返 田	健 男
”	” 助 教 授	松 岡	敏 男
”	医 学 部 助 手	鷹 津	久 登

学生相談室員	医学部附属病院医員	永	島	寿	彦
学 校 医	医 学 部 助 手	鷹	津	久	登
”	医学部附属病院医員	永	島	寿	彦
”	開 業 医	平	野	高	弘

(司地区)

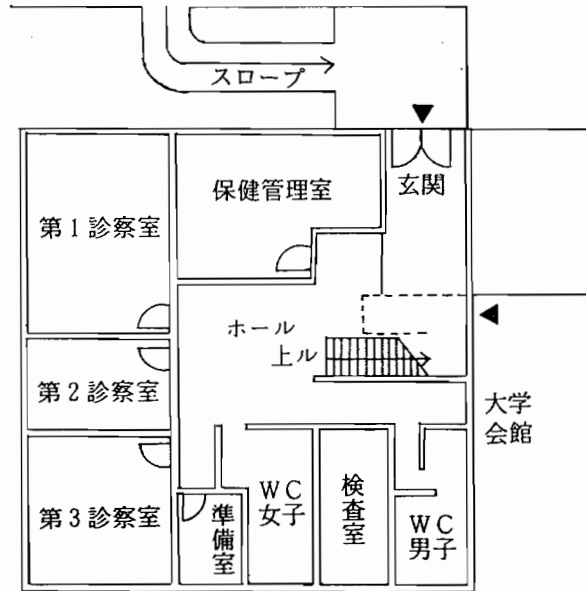
学生相談室員	医 学 部 教 授	小	出	浩	之
”	医 学 部 助 手	村	瀬	全	彦
学 校 医	医 学 部 助 手	村	瀬	全	彦
”	” 助 手	酒	井		聡
”	” 助 手	杉	山	和	久
”	” 助 手	水	田	啓	介
”	医学部附属病院助教授	今	枝	孟	義
”	” 講 師	和	田	栄	二

○保健管理センターに関する事務担当課（学生部厚生課）

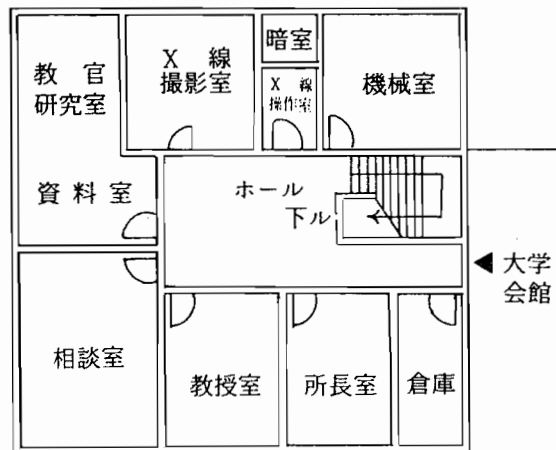
厚生課長	文 部 事 務 官	中	島	庸	介
保 健 係 長	”	篠	田	信	幸
” 係 員	事 務 補 佐 員	長	柄	有	美

6) 建物平面図

1 階 (260 m<sup>2</sup>)



2 階 (265.1 m<sup>2</sup>)



## 7) 主要設備備品

品名	規格	数量
スキルメータ・レサシ・アン (CPR訓練用マネキン)	ノルウェーレールダル社製	2
グルコース・L-ラクテートアナライザー	MODEL 2300 STAT	1
顕微鏡	オリンパスEHS 423	1
〃	オリンパスBHS 111	1
写真機	ニコンF 2	1
スライド映写機	フジックスSPT 5000	1
〃	エルモ HP 2450 DX	1
〃	マスターハイルックスズーム 300	1
複写機	リコーFT 4510 S	1
映写機	エルモA-33	1
〃	エルモST-800 8 $\frac{1}{m}$	1
〃	キャビン4A・アタッチュ	1
〃	SLネオビジョン102 S型	1
撮影機	エルモ600S 8 $\frac{1}{m}$	1
X線撮影機	東芝KXO-15型	1
心電計	3要素自動 FD-36	1
〃	TR-1 英国レイノルズメディカル社製	2
遠心機	久保田卓上用 KC-25A	1
〃	ヘマトクリット用 KH-120M	1
マイクロ波治療機	ミナト医科学(株)製MT-300 N型	1
脳波計	三栄側器 IA12-14 E型	1
脳波分析装置	三栄側器 7 P11型	1
自動血球測定器	東亜医用電子(株)製 CC-130 システム	1
ローリングミキサー	RM-810 東亜医用電子株式会社	2
間接シャーカステン	オリオン製 ORS-4013型	1
ファイバースコープ	オリンパス OES	1
高輝度光源装置	オリンパス CLV-F10	1

品名	規格	数量
電子走査超音波診断装置	アロカ製 SSD-210	1
英文タイプライター	トリアンク製 ガブリエル 5000	1
ワードプロセッサ	エプソン PWP-1000GT	1
〃	東芝パーソナルワープロルポ JW98W	1
パーソナルコンピューター	NECPC-9801 NS-20	1
〃	エプソン PC-286 LS-H2O	1
テレビ	ソニーKV 1300 外	4
ビデオコーダー	ソニーSL 7100	1
〃	ナショナル AG 2700	1
パーソナルコンポネントステレオ	SONY MHC-P77	1
上皿天秤	ヤガミ US-120	1
〃	メトラ社製 AE240 (2レンジ)	1
アイソパワーエルゴ メーターシステム	竹井機器製	1
全自動血圧計架台付	日本コーリン製 BP-203 RV型	1
血圧計	アコマ標準水銀	5
〃	ヤガミ スタンド式 外	8
消毒噴霧器	バーゲスエレクトリック ミスター	1
シャーカステン	オリオン 卓上用	3
寝台	(ストレッチャ) マーキスMD 554 外	4
担架	NK-1 スチールパイプ 外	3
滅菌器	オートクレーブトミー 220A	1
聴診器	リットマン2125 L型 外	4
うがい器	SW-5 S+WSP型	1
電子握力計	ヤガミED-100N	4
音叉	五十嵐製 アルミ製	4
車椅子	KAMO KM-8	1
処置台	NK-30	1
高速オーション・アナライ ザー尿自動分析装置	京都第一科学製 HS-7型	1
呼吸機能測定器	AS-500 ミナト医科学	1

品名	規格	数量
蛋白質計	アタゴ製 No.330	1
検耳鏡	EN-29100 米国ウェルチアリ社	1
人口蘇生器	救急用 NKP-1型	1
肥満度計算器	ヤガミ 8336-220	1
皮下脂肪計	ヤガミ NK-60	1
人口呼吸訓練用人形	アイカニューレサッアン	1
実験台	ヤマト科学FFS-120M (R) 外	5
薬品戸棚		7
器械卓子(ステンレス製)	キャスター付き製	1
保管庫	ヤマト科学SLK-15 外	10
冷蔵庫	ナショナル(G) NR-174TR	5
書庫		3
クリヤーケースキャビネット	プラス MT-318 DA	1
物品棚		2
流し台		3
掃除機	ナショナル MCC-700P 外	2
肺活量計		2
背筋力計	スパート スタンダード型	1
デジタル全自動身長体重計	ヤガミ PHS-S型 09946	1
体重計	MSH-150 外	2
身長計	ヤガミ デジタル式 外	3
視力検査器	ヤガミ 8350-220 E S	3
座高計	ヤガミ デジタル式	3
医療バッグ	G型 合成皮革	5
スクリーン	三脚スタンド式	1
カロリナー	スズケン 栄養指導用	1
自転車	ナショナル B-12R 外	2
脚立	ステッピーKS-09W	1

(参 考)

平成5年度入学生の学生教育研究災害傷害保険加入状況

6. 3. 31 現在

学 部	学 生 数	加 入 者 数	加 入 率
教 育 学 部	366人	311人	85.0%
医 学 部	82	64	78.0
工 学 部	646	505	78.2
農 学 部	252	210	83.3
小 計	1,346	1,090	81.0
医 学 研 究 科	28	4	14.3
工 学 研 究 科	207	90	43.5
農 学 研 究 科	94	39	41.5
連 合 農 学 研 究 科	45	1	2.2
連 合 獣 医 学 研 究 科	22	2	9.1
教 育 専 攻 科	6	2	33.3
特 殊 教 育 特 別 専 攻 科	9	3	33.3
農 業 別 科	2	0	0.0
小 計	413	141	34.1
合 計	1,759	1,231	70.0

平成5年度入学生の学生健康保険互助会加入状況

6. 3. 31 現在

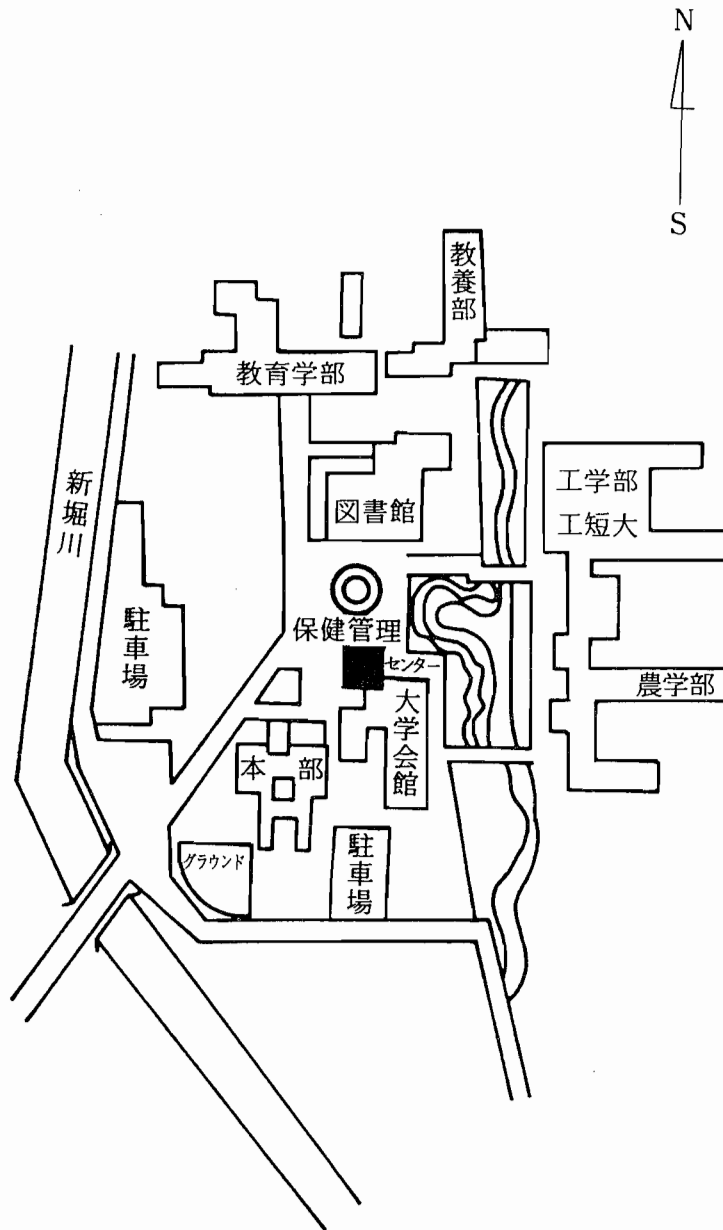
学 部	学 生 数	加 入 者 数	加 入 率
教 育 学 部	366人	318人	86.9%
医 学 部	82	64	78.0
工 学 部	646	510	79.0
農 学 部	252	223	88.5
小 計	1,346	1,115	82.8
医 学 研 究 科	28	4	14.3
工 学 研 究 科	207	86	41.5
農 学 研 究 科	94	44	46.8
連 合 農 学 研 究 科	45	3	6.7
連 合 獣 医 学 研 究 科	22	2	9.1
教 育 専 攻 科	6	2	33.3
特 殊 教 育 特 別 専 攻 科	9	3	33.3
農 業 別 科	2	0	0.0
小 計	413	144	34.9
合 計	1,759	1,259	71.6

学生教育研究災害傷害保険適用一覧

事故発生年月日	学部 学 科	学年	傷 病 名	事故態様	治 療 期 日 (日)	保険金額
平成5年 4.11	医 学 部 医 学 科	5	腹 部 外 傷 ・ 脾 損 傷 腹 腔 内 主 出 血	課 外 活 動 中 (学校施設外)	入 院 9 日 通 院 3 日	36,000円
4.27	工 学 部 電 子 情 報 工 学 科	2	前 歯 打 撲	正 課 中	通 院 47 日	50,000円
5. 9	農 学 部 生 物 資 源 生 産 学 科	2	右 足 首 関 節 部 骨 折	課 外 活 動 中 (学校施設内)	通 院 29 日	50,000円
5. 9	農 学 部 生 物 資 源 利 用 学 科	4	左 腓 骨 踝 骨 折	課 外 活 動 中 (学校施設内)	通 院 44 日	50,000円
5. 9	教 育 学 部 生 物 地 学 科	2	左 ア キ レ ス 腱 断 裂	課 外 活 動 中 (学校施設内)	入 院 3 日 通 院 7 日 固 定 24 日	62,000円
8.23	工 学 部 電 子 情 報 工 学 科	3	左 足 根 部 捻 挫	課 外 活 動 中 (学校施設内)	通 院 50 日 固 定 19 日	50,000円
9.12	工 学 部 土 木 工 学 科	3	左 膝 関 節 損 傷	課 外 活 動 中 (学校施設内)	入 院 6 日 通 院 17 日 固 定 36 日	118,000円
10. 8	農 学 部 生 物 資 源 生 産 学 科	2	右 足 首 靭 帯 損 傷	課 外 活 動 中 (学校施設内)	通 院 25 日	30,000円
10.19	教 育 学 部 体 育 学 科	3	右 第 一 楔 状 骨 骨 折	正 課 中	通 院 32 日	50,000円
11.14	工 学 部 電 子 情 報 工 学 科	2	左 肩 脱 臼	課 外 活 動 中 (学校施設外)	通 院 25 日	30,000円



保健管理センター位置図



岐阜大学保健管理センター年報 第18号

平成7年3月 発行

編集  
発行 岐阜大学保健管理センター  
岐阜市柳戸1の1  
TEL 〈058〉230-1111  
内線 2811・2812

